

令和6年度版

しばた市の水道概況

令和 7 年 9 月

新 発 田 市 水 道 局

目 次

1 新発田市の概要

(1) 新発田市のおいたち	5
(2) 位置及び地勢	5

2 上水道の沿革

(1) 水道布設までの歩み	6
(2) 創設水道施設	6
(3) 第1期拡張事業	6
(4) 第2期拡張事業	7
(5) 第3期拡張事業	7
(6) 第4期拡張事業	8
(7) 第5期拡張事業	8
(8) 老朽管更新事業	9
(9) 小舟渡配水場整備事業	9
(10) 荒川地区整備事業	10
(11) 紫雲寺地域送水管布設事業	10
(12) 大槻地区上水道整備事業	10
(13) 簡易水道統合整備事業	10
(14) 浦地区上水道整備事業	10
(15) 緊急時用連絡管整備事業(阿賀野市側)	11
(16) 緊急時用連絡管整備事業(胎内市側)	11
(17) 净・配水施設耐震化事業	11
(18) 板山地区上水道接続事業	11
(19) 年表	12
(20) 上水道事業推移表	14

3 施設の現況

(1) 現有施設能力(認可値)	28
(2) 施設	28
1) 貯水施設	
2) 取水施設	
3) 導水施設	
4) 净水施設	
5) 送水施設	
6) 配水施設	
7) 庁舎施設	
8) 監視設備	
9) 配水管	

4 業務

(1) 業務量の推移	45
(2) 業務量	46
給水人口及び世帯	
(3) 配水量	46
1) 月別配水量	
2) 時間別配水量(日最大・最小)	
3) 配水量の分析	
(4) 有収水量の分析	49
1) 口径別水量の内訳	
2) 用途別水量の内訳	
3) 段階別件数、使用水量及び料金	
(5) 施設管理業務	52
1) 給水装置工事申込数	
2) 配・給水管補修件数(道路内)	
3) 給水装置補修件数(宅地内)	
4) 指定給水工事店補修件数	
5) 配水管改良工事	
(6) 月別取水量の内訳	54
(7) 薬品使用量及び配水量単価	55
1) 薬品使用量	
2) 配水量単価	
3) 薬品単価	
(8) 電力使用量	56
(9) 水質検査成績表	57
1) 旧上水道基準項目検査成績(原水)	
2) 旧上水道基準項目検査成績(小舟渡調整池・末端水)	
3) 旧上水道基準項目検査成績(紫雲寺地区)	
4) 旧上水道水質管理目標設定項目検査成績	
5) 加治川表流水(水温、濁度、pH 値、アルカリ度、導電率)	
6) 净水汚泥処理、汚泥量	
7) 乾燥汚泥、搬出量	
(10) 検針・納入方法別件数	63
(11) 量水器年度別設置件数	63
(12) 水道料金等	64
1) 口径別料金表	
2) 加入金	
3) 給水装置設計審査手数料	

5 財政の概要	
(1) 損益勘定	65
(2) 資本勘定	66
(3) 費用構成表	67
(4) 費用別原価	67
(5) 貸借対照表	68
6 経営分析	69
7 機構及び職員数	
(1) 事業所の所在	70
(2) 機構	70
(3) 職員数	70
8 その他水道	
(1) 旧市営簡易水道	71
1) 施設の基本計画	
2) 業務の推移	
3) 財政の概要	
(2) 小規模・専用水道	74
1) 小規模水道	
2) 専用水道	
(3) 水質検査成績表	75
1) 旧市営簡易水道基準項目検査成績(原水)	
2) 旧市営簡易水道基準項目検査成績(末端水)	
3) 旧市営簡易水道水質管理目標設定項目検査成績	
9 新潟東港地域水道用水供給企業団	
(1) 目的	82
(2) 事業の内容	82
(3) 施設の概要	82
1) 取水施設	
2) 導水施設	
3) 東港浄水場	
(4) 創設事業費	83
(5) 新潟東港地域水道用水供給企業団水質検査成績表	84
原水及び末端水基準項目他検査成績	
(6) 新潟東港地域水道用水供給企業団水質管理目標設定項目検査成績	85

付録図面 (巻末)

- (1) 新潟東港地域水道用水供給企業団給水区域
- (2) 新潟東港地域水道用水供給企業団管路
- (3) 新発田市の水道概況図

1 新発田市の概要

(1) 新発田市のおいたち

二王子山麓に広がる新発田地域には縄文、弥生、古墳時代を通じて、それぞれの時代の遺跡、遺物が各地から発見されている。

崇神天皇の時代には、四道將軍のひとり大彦命が、天平年間（740年頃）には僧行基が来たという伝説も伝えられている。

平安時代から鎌倉時代にかけては中央との関わりも多く、源頼朝の家人佐々木三郎盛綱が地頭職を与えられて以来、政治、経済、文化等が発達した。

南北朝時代には、南朝方、北朝方に分かれ各地に勢力を張った武将たちが入り乱れて戦った。当時から新発田は交通上の要衝であり下越の中心地であった。戦国時代になると、佐々木氏の一族である新発田氏が勢力を誇っていた。天正6年3月（1578年）上杉謙信が没したのち、新発田因幡守重家が独立を目指して謙信の後継者景勝と抗争したが、天正15年10月新発田城は落城し滅亡した。

その後、慶長3年（1598年）加賀国大聖寺から溝口伯耆守秀勝が6万石で新発田に入封し、12代274年にわたって新発田を治め明治維新を迎えた。この間に積極的な治水事業と新田開発によって実質上の石高は増加し、万延元年（1860年）10万石に石高が改められた。

戊辰戦争の時には、奥羽越列藩同盟にやむなく加盟したが、新政府軍が松ヶ崎（新潟市）に上陸したのを見て、尊王の志を明らかにして、その先鋒となって各地に転戦した。

明治になって歩兵十六連隊が創設され軍都としての性格が形成されるとともに、多くの官公庁や学校が設置された。これらはやがて近代に引き継がれ北蒲原郡の政治、経済、教育の中心として展開することとなり、明治22年に町村合併が敷かれ新発田町となった。

大正元年には待望の羽越線が開通し、昭和15年鴻沼村と、18年には猿橋村と合併し、昭和22年1月晴れて市制を施行した。昭和30年近接6か村合併、31年加治川村の一部、34年佐々木村、そして平成15年7月豊浦町と合併、更に平成17年5月紫雲寺町・加治川村と合併し阿賀野川以北の中核都市として現在に至っている。

そして、21世紀を迎えて『住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた』の実現に向け、県北の中心都市としてのまちづくりを進めている。

(2) 位置及び地勢

位 置

新発田市は、越後平野の北部に位置し、新潟市中心から北東約25km 東経 $139^{\circ} 19'$ 北緯 $37^{\circ} 56'$ （市役所位置）にある。北西部に聖籠町、西部に新潟市、南部に阿賀野市、南東部に阿賀町、北部に胎内市と接し、東部は磐梯朝日国立公園の飯豊連峰の山岳部をもって山形県に接し、行政区面積約533k m²を有している。白砂青松の美しい日本海、良質米コシヒカリを産み有名な月岡温泉もある蒲原平野郷、そして胎内二王子県立自然公園の雄たる二王子岳（1,420m）を前にそびえる飯豊連峰の北股岳（2,025m）、二ツ峰（1,642m）、大日岳（2,128m）等を抱く、自然豊かな城下町である。その中心を流れて肥沃な土地を潤す清流の加治川は、飯豊連峰を源とし上水道の水源でもあり、清浄にして良質な水を市内に供給している。

2 上水道の沿革

(1) 水道布設までの歩み

市街地の全般が標高約 10m の湿地帯（新発田城が浮舟の城あるいは菖蒲の城と称されている。）のため、地下水の水質が非常に悪く、大正 14 年の記録によると、町の井戸数 2,024 井のうち 1,632 井は、飲料に適さないという状態であった。

住民の大部分は、新発田川の水や不良な井戸水を使用していたため、伝染病の発生が絶えず、良質な飲料水の確保は、町の将来にとって重大な問題であった。

明治 21 年、旧陸軍新発田連隊が専用の簡易水道を布設する際、軍から水道施設の共同施工について交渉を受けたが、町の財政事情からこれに応ずることができなかった。

明治 36 年、水道布設の声がおこり、東京、宇都宮へ調査を行ったが日露戦争の勃発で機を逸した。

明治 40 年 12 月、工事費 27,500 円、給水人口 9,635 人の事業計画を立てたが、時期尚早ということで中止となった。

大正 4 年、改めて給水人口 30,000 人を目標に準備を進めたが、第 1 次世界大戦が起り、鉄鋼材の値上りが甚だしく、施工不可能となりまたも挫折した。しかし、水道布設の熱望は強まり、大正 10 年 10 月には住民組織の上水道促進会が生まれ、町当局を激励する状態となつた。

大正 13 年、飲料水不足のため陸軍新発田連隊の移転問題が起こつたので、ついに水道布設に踏み切り、大正 15 年 3 月、国の認可を得て着工することになった。

(2) 創設水道施設

給水区域を当時の町全域と旧五十公野村杉之越とし、水源を加治川伏流水に求め計画給水人口 27,000 人、1 日最大給水量 $3,375\text{m}^3$ の施設とした。

加治川、新発田川沿いに口径 450mm の有孔コンクリート管及び幅 1,210mm、高さ 360mm のコンクリート箱形集水渠^{きよ}273m を埋没して伏流水を取水、上内竹地内に緩速ろ過池 3 池、下内竹地内に配水池 1 池を設け、更に配水管 24,521m を布設、平常は自然流下で送水し、非常の場合はポンプで圧送することにした。

大正 15 年 7 月に起工、工事費 446,385 円をもって昭和 2 年 12 月通水、翌 3 年 3 月完成した。

給水後、間もなく水源の湧出量が減退し原水が不足するようになったので、水源附近の湧水でできた小川をせき止めて取水口を設けたり、水道ができたことによって廃止した軍用簡易水道の取水権（新発田川水 1 日 $3,800\text{m}^3$ ）を譲り受けるなどして水源の確保を図ってきた。

昭和 18 年には湧水量の減少と一方では、旧鴻沼、猿橋村との合併による人口の増加等で施設能力を超えた給水需要が生じ、全区域に水不足を來し、時間給水などの制限を実施し、辛うじてしのいだ。

軍用水道の取水権（新発田川水）を活用するための沈殿池新設に際しては、戦時中のため資材の確保が非常に難しく、陸軍の応援を得てセメント 300 袋の支給を受けるなどして施工した。

(3) 第 1 期拡張事業

昭和 22 年には、市制の施行、更に自衛隊の駐屯等で給水需要に追いつかない状態となり、このため昭和 25 年から 9 か年計画で次の拡張事業を実施した。

計画給水人口 38,000 人、1 日最大給水量 $9,880\text{m}^3$ とし、水源は既設水源の新発田川水 1 日 $3,800\text{m}^3$ のほか、浅井戸 2 井を築造して 1 日 $5,100\text{m}^3$ を揚水、配水池を 1 池増設し、更に配水ポンプを設けた。

また、自衛隊へ給水のため東新町地内に第2水源を設置、深井戸1井から1日1,100m³を揚水し、除鉄装置で浄水の上、自衛隊へ直送した。本施設は、第2期拡張事業が完了した昭和43年5月に廃止した。

(4) 第2期拡張事業

昭和30年3月、旧五十公野、松浦、米倉、赤谷、菅谷、川東村と合併、翌31年3月には加治川村の一部、更に34年4月に佐々木村と合併し行政区域が拡大するとともに、人口も76,000人を超えた。

このため、昭和38年に五十公野、松浦、米倉、佐々木地区及び旧豊浦町の一部を拡張給水区域とし、計画給水人口70,000人、1日最大給水量24,500m³の拡張事業に着手し、水源を地下水に求めて43年5月に完了した。

事業内容は、既設江口浄水場周辺に浅井戸3井を築造し、下内竹地内に配水池を増設、配水管84,636mを布設し、昭和52年までの水需要に対応する予定のものであった。

浅井戸2井築造後、間もなく羽越水害が発生、水害後浅井戸群の取水能力が減少し始めたこと、更に加治川改修計画によって水道の伏流水の取水が不可能となることから、浅井戸1井の築造を中止し、改めて深井戸4井を新設して1日10,000m³の取水を確保、43年5月から通水した。なお、深井戸に含有されていた鉄、マンガンが原因で給水後濁水障害が発生したので、45年深井戸水を浄化する除鉄、除マンガン装置を設置した。

また、給水量は、生活水準の向上によって急激に増大し、昭和46年には施設能力を超える給水需要が生じ、一方では、井戸群取水量の減少が生じ、昭和46、47年には、一時的に給水量の送水制限を行った。

(5) 第3期拡張事業

水道の水源は加治川の伏流水に依存してきたが、農業用水も全面的に加治川に求めているため、水道創設当時から水道用水の取水については農業用水と競合し、特に水道には水利権がないため農業用水が不足する場合には、取水規制を受けてきた。

水源を新たに求める場合も常に農業用水との関係で苦慮してきたところで、安定した水道水源の確保を望んできた。

昭和30年農林省が加治川農業水利事業として、渇水時の用水供給のため、加治川支流内の倉川にダムを築造し、更に取水施設を2つの頭首工に統合し、安定した用水の利用を図る計画を立てた。

水道も安定した水源確保のため、昭和35年農林省と共同で内の倉ダムに水道用水400,000m³を貯水し、加治川から1日13,000m³取水する計画を立てた。

しかし、生活水準の向上や諸産業の発展によって水道の需要水量は、急激な増大が見込まれ、一方、地下水は加治川の改修等もあり、取水量の減少が明らかに予想され、1日13,000m³の取水では、近い将来再び給水量の不足が考えられたので、昭和44年内の倉ダム貯水量を1,100,000m³に、加治川からの取水量を1日30,000m³に增量変更した。

内の倉ダムの築造に始まる第3期拡張事業は、昭和42年度から54年度の13年間で工事を実施し、昭和60年までの水需要に応じるために、昭和54年までに建設費26億6千万円を投下し、内の倉ダムのほか、浄配水施設等主要な施設の整備を進めた。

また、昭和44年から地下水の変化によって濁水障害に苦慮してきた加治地区簡易水道を昭和49年7月上水道の給水区域に編入した。

一方、生活水準の向上に伴い水使用量が大幅に伸びたことと、水源の一部である浅井戸、深井戸が加治川の改修工事の影響を受け揚水量が予想以上に減少してきたこと、更に加治川右岸地区の組合経営の簡易水道及び小規模水道においても水質が年々悪化の傾向にあり、併せて水量不足や維持管理の問題を抱え苦慮していた。また、安定した水源を持たず、飲料水さえもことなく加治川村からも給水要請を受けていたので、これらを含めた事業の見直しを迫られ、第3期拡張事業を昭和54年度で打ち切り、昭和55年から第4期拡張事業を開始した。

(6) 第4期拡張事業

第3期拡張事業は、昭和60年度を目標に給水人口85,000人、1人1日最大給水量510ℓ、1日最大給水量43,400m³とし、水源は内の倉ダム築造による加治川表流水28,000m³/日、既設の地下水15,440m³/日を見込み、昭和42年に計画を策定したものであるが、意に反して生活水準の向上によって給水量は、計画以上の増加をみた。一方、地下水は加治川の改修等で揚水量が予想以上に減少し、更に加治川地区簡易水道の編入、加治川右岸地区への給水対策も生じ、早急に新たな水源確保が必要になってきた。

折りしも、農林省で施工中の阿賀野川農業水利事業が、情勢の変化によって農業用水の一部を都市用水に転用できることになった。そこで、水資源の有効利用、経済性から新潟市、新発田市、豊栄市、紫雲寺町、聖籠町の3市2町が共同して、生活用水にその一部を受けることとし、昭和48年7月「新潟東港地域水道用水供給企業団」を設立、本市は18,600m³/日の阿賀野川の水利権を確保した。

新潟東港地域水道用水供給企業団は、その後新潟東港臨海水道企業団（新潟県、新潟市、豊栄市、聖籠町）が加わって、構成団体は3市2町1企業団となった。

その後、目標年次を平成21年度とし、計画給水人口668,500人、1日最大給水量82,800m³の施設整備計画を策定、昭和48年度から事業を開始、昭和56年度から給水を開始し、平成7年度総事業費120億237万円で完了した。

第4期拡張事業は、水道普及率の向上や企業進出等によって引き続き需要が高まるとの見通しの下で、昭和65年度を目標に計画給水人口91,700人、1人1日最大給水量603ℓ、1日最大給水量55,300m³の施設整備を図ろうというもので、昭和55年7月16日付で厚生省の認可を得て、総事業費56億円余りで、昭和55年度から開始した。

この主たる事業は、新潟東港地域水道用水供給企業団から受水するための小舟渡配水場の整備と加治川右岸地域を中心に標高30mの地点まで（加治川村含む。）の未給水地域を給水区域に編入して配水管の布設工事を行うというものであるが、第2次オイルショック以降は諸情勢が一変し、給水人口及び水需要の伸びが見通しを大幅に下回った。そのため、平成2年度に見直しを行い、事業の目標年次を平成15年度、計画給水人口89,500人、1人1日最大給水量618ℓとした。平成8年6月坂井川水管橋築造工事をもって総事業費57億5,866万円で第4期拡張事業を完了した。

(7) 第5期拡張事業

第4期拡張事業完了後、山間地に位置する19地域（平成12年度末現在963戸4,046人）が未普及地域として残っており、これらの地域はいずれも標高30m以上の山間地の集落で生活用水は自家用井戸及び組合営簡易水道に頼ってきた。地下水の枯渇や水質の悪化が進んでおり、各地区から上水道へ加入したいとの要望が多く出されてきた。そこで、これらの未普及地域を解消し水道普及率の向上を図り、「安全でおいしい水」

の供給を進めるため第5期拡張事業を計画した。

計画の内容は、平成13年度から開始し、平成26年度完了を目標に計画給水人口91,700人、1日最大給水量55,300m³、1人1日最大給水量603ℓとした。拡張地域は、新発田市繁山、小出、下寺内、上寺内、横山、中川、下石川、上石川、溝足、上荒沢、下中山、熊出、虎丸、本間新田、上羽津、下羽津、上楠川、上三光、田貝の19地区として平成12年度に厚生労働省の認可を受け、平成13年度から工事に着手した。

平成15年度に第1増圧ポンプ場（虎丸地内）築造工事及び配水管布設工事が完了し、虎丸、本間新田、上羽津、下羽津地区へ8月に上水道給水を開始した。平成16年度には、第2増圧ポンプ場（下三光地内）築造工事が完了し、上三光、上楠川地区へ平成17年6月に上水道給水を開始した。平成17年度に第3増圧ポンプ場築造工事が完了し、繁山、小出、中川、下石川、滝地区の一部に給水が可能となった。平成18年度には、第4ポンプ場が完了し小出（五斗蒔）、上寺内地区へ上水道給水を開始した。平成19年度は、第3増圧ポンプ場系、第4増圧ポンプ場系の配水管布設工事を実施し、平成20年4月に下寺内、横山地区へ給水を開始し、更に5月には中川地区の一部に給水を開始した。平成20年度には第5増圧ポンプ場築造工事（上石川地内）が完了し、平成21年4月から上石川地区及び下石川地区の一部、平成22年4月には、下中山地区の一部に給水を開始した。そして平成22年度に第6増圧ポンプ場築造工事（下中山地内）が完了し、平成23年4月から下中山地区、溝足、上荒沢、熊出地区に給水を開始し、菅谷地区の工事を完了した。平成24年度は、本間新田、田貝地区へ給水するため、第7増圧ポンプ場築造工事（上羽津地内）を実施し、総事業費37億29万円で第5期拡張事業が完了し、本市における水道未普及地域が解消された。

(8) 老朽管更新事業

老朽管（石綿セメント管）は、昭和36年から昭和50年にかけて布設されたもので、埋設延長は92,000m余りであり、経年による配水管路の漏水・破裂事故が危惧されることから、水道管路近代化の推進及び耐震性の向上を図るため、平成2年度に老朽管更新事業を計画した。

本事業は、平成3年度から年間5,000mの入替えを目標として平成24年度までに老朽管全延長を更新する計画であり、特に布設年度が古く破損頻度が高い地区の管路から重点的に入替えを実施した。

平成17年5月に紫雲寺町との合併により、当初計画延長92,185mが19,957m増え、総延長112,142mとなることから、事業計画を平成28年度までとする見直しを行った。

平成28年度は6,264.1mの入替えを実施し、平成17年度から平成28年度までの入替延長数は112,142m、総事業費約57億4,500万円で完了し、老朽管（石綿セメント管）解消率は100%となった。

(9) 小舟渡配水場整備事業

第5期拡張事業による給水区域の拡大によって、江口浄水場・内竹配水場からの配水量では供給不足が生ずるため、これを補うために新潟東港地域水道用水供給企業団から供給を受けている日量5,000m³までの受水施設を、日量18,600m³を供給可能な施設へ改造し、給水区域全体への安定供給を図ることとした。本事業は、平成13年度からの3か年計画とし、構内配管、構内整備、電気計装設備のほか、震災も考慮した配水管整備を行い、総事業費12億6,900万円で平成15年度に完了し、平成16年4月から新たな施設で配水を開始した。

(10) 荒川地区整備事業

新荒川、田家地区は、昭和 37 年度に変更認可を取得し昭和 43 年度まで実施された第 2 期拡張事業において、住民は将来的に新発田市上水道の給水区域に編入されることを了解していたものの、自家用井戸の水質が良好であったことから水道布設への要望がなく、一方、施設整備としては標高 30m 以下を対象としていて、この高台地区への施設能力を持たなかったことから、これまで給水区域内でありながら未給水地区となっていた。自家用井戸の枯渇、水質等が悪化したことによって、住民から水道布設の要望が相次ぎ、平成 14 年度から 2 か年計画で平成 15 年度完成に向け整備を進めた。本事業は、増圧ポンプ場築造、配水管布設工事を行い、総事業費 1 億 4,900 万円で平成 15 年度に完了し、平成 16 年 4 月に給水を開始した。

(11) 紫雲寺地域送水管布設事業

平成 17 年 5 月 1 日に合併した紫雲寺地域上水道については、水源を新潟東港地域水道用水供給企業団からの受水（1,850m³/日）及び地下水（浅井戸 2 か所）で賄っていたが、地下水の水質が悪化したことから、紫雲寺地域への良質な水の安定供給を図るため、平成 17 年度に実施設計業務委託を行い、平成 18 年度から 2 か年計画で新発田市上水道から紫雲寺地域への送水管布設工事を進めた。本事業は、送水管布設延長 7,163m、総事業費 3 億 3,700 万円で平成 20 年 3 月に完了し、平成 20 年 4 月に送水を開始した。

(12) 大槻地区上水道整備事業

大槻地区は、組合営の簡易水道を利用してきましたが、平成 24 年、26 年の 2 度にわたり水源である井戸が枯渇し、夜間断水や水道局の給水車による応急給水などの措置を行った。このため、住民から上水道への加入の要望があり、緊急に平成 26 年 8 月仮設の送水管を布設し簡易水道の配水池へ給水を開始した。

平成 27 年 3 月、上水道事業経営変更を国へ届け出し、計画給水人口 102,080 人、1 日最大給水量 60,440m³、1 人 1 日最大給水量 5920 とした。平成 27 年度は実施設計業務委託を行い、一部配水管布設工事を実施し、平成 28 年度には、配水管布設工事及び電気機械設備工事を完了した。本事業は、配水管布設延長 5,739m、総事業費 2 億 8,600 万円で平成 29 年 3 月に完了した。

(13) 簡易水道統合整備事業

平成 29 年 4 月 1 日に市営上赤谷地区簡易水道、市営滝谷新田地区簡易水道、市営中々山地区簡易水道、市営山内地区簡易水道、市営板山地区簡易水道の各事業を上水道事業に統合した。

平成 29 年度は、中々山地区の配水管及び導水管入替工事の実施設計業務委託を行い、平成 30 年度に配水管及び導水管の入替工事を実施した。当地区の整備は、配水管及び導水管入替延長 1,248m、総事業費 5,560 万円で平成 31 年 1 月に完了した。また、平成 30 年度に、滝谷新田地区的配水管及び導水管入替工事の実施設計業務委託を行い、令和元年度に、滝谷新田地区的配水管及び導水管入替工事を行い、入替延長 2,434m、総事業費 1 億 140 万円で令和 2 年 2 月に完了した。また、滝谷新田浄水場の原水流量計設置と web 監視装置機能増設を事業費 340 万円で完了した。これにより、簡易水道統合整備事業を総入替延長 3,482m、総事業費 1 億 6,472 万円で全て完了した。

(14) 浦地区上水道整備事業

浦地区は、組合営専用水道を利用してきましたが、令和 4 年 3 月 31 日の専用水道の認可期限に合わせて上水道

に加入することに同意し、整備事業を開始した。平成 30 年度に配水管布設工事実施設計業務委託を行った後、令和元年度から配水管布設工事を進め、令和 3 年 10 月には給水を開始し 12 月に完了した。本事業は、布設延長 2,895m、総事業費 1 億 9,818 万円で行った。

(15) 緊急時用連絡管整備事業(阿賀野市側)

緊急時において、近隣の阿賀野市との水道事業体間で水道水を相互融通できる応急連絡管を新たに整備し、相互の緊急時応援体制の強化を図ることを目的に、平成 29 年 2 月 27 日に協定書を締結し事業を開始した。

平成 30 年度は、配水管布設工事実施設計業務委託を行い、令和元年度は、下飯塚地内において配水管布設工事を実施。令和 2 年度は、荒川地内において配水管布設工事を実施した。本事業は、布設延長 910m、総事業費 2,724 万円で令和 3 年 3 月に完了した。

(16) 緊急時用連絡管整備事業(胎内市側)

緊急時において、近隣の胎内市との水道事業体間で水道水を相互融通できる応急連絡管を新たに整備し、相互の緊急時応援体制の強化を図ることを目的に、令和 2 年 3 月 25 日に協定書を締結し事業を開始した。

令和 2 年度は、配水管布設工事実施設計業務委託を行い、令和 3 年度に大野地内において配水管布設工事を実施した。本工事は、布設延長 625m、総事業費 3,206 万円で令和 3 年 12 月に完了した。

(17) 浄・配水施設耐震化事業

地震による水道施設の被害を最小限に抑え、早期に復旧を可能にすることを目的に、平成 21 年度から浄・配水施設耐震化事業を開始した。

平成 21 年度に内竹配水場耐震第 1 次診断委託、平成 22 年度に江口浄水場沈殿池耐震第 1 次診断委託、江口浄水場管理棟耐震第 1 次診断委託、内竹配水場第 1・第 2 ポンプ室耐震第 1 次診断委託、平成 23 年度に内竹配水場第 1・第 2 配水池耐震第 2 次診断委託、内竹配水場薬注棟耐震第 2 次診断委託、内竹配水場第 1・第 2 ポンプ室耐震第 2 次診断委託、江口浄水場管理棟耐震第 1 次診断委託、平成 24 年度に江口浄水場沈殿池・ろ過池棟耐震第 2 次診断委託、江口浄水場浄水池耐震第 1・2 次診断委託、江口浄水場管理棟耐震第 2 次診断委託、平成 28 年度に内竹配水場第 1 配水池耐震化工事(第 1 期工事)、平成 29 年度に内竹配水場第 1 配水池耐震化工事(第 2 期工事)、平成 30 年度に内竹配水場第 1 ポンプ室耐震化工事、平成 30 年度から令和元年度に内竹配水場第 2 配水池耐震化工事、令和 2 年度に紫雲寺配水場管理棟耐震診断業務委託、紫雲寺配水場配水池耐震診断業務委託、令和 3 年度に真野原配水場管理棟耐震診断業務委託、令和 3 年度から令和 4 年度に江口浄水場浄水池耐震化工事、令和 4 年度に紫雲寺配水場配水池耐震化工事、令和 6 年度に江口浄水場の配水施設建設工事実施設計業務委託を実施した。なお、本事業は継続中である。

(18) 板山地区上水道接続事業

板山浄水場の井戸水位が低下してきたことにより、虎丸地区増圧ポンプ場から板山地区に送水し、安定供給と板山浄水場及び小戸浄水場の浄水機能運用休止によるコスト削減を図ることを目的に、令和 5 年度に板山地区上水道接続事業実施設計業務委託、令和 6 年度に送水管及び受水設備工事を実施した。本事業は、布設延長 1,274.5m、総事業費 1 億 5,550 万円で令和 7 年 2 月に完了した。

(19) 年表

年 月	事 項	年 月	事 項
大正15. 3	創設事業認可 (給水区域: 新発田町全域及び五十公野村杉の越) 計画給水人口 27,000人 一日最大給水量 3,375m ³	50. 10	配水池及び管理棟工事竣工(着工48. 12)
7	江口地内に起工式挙行	55. 3	汚泥処理施設工事竣工(着工54. 10) 第3期拡張事業完了
昭和 2. 12	通水開始	7	第4期拡張事業認可 計画給水人口 91,700人 一日最大給水量55,300m ³
3. 3	工事竣工	56. 3	給水区域拡張工事竣工(岡田地区)
4	給水開始	57. 5	給水区域拡張工事竣工(上中山、敦賀地区)
5	下内竹配水池前広場で竣工式挙行	62. 2	集中管理システム設置工事着工
13. 3	軍用水道水利権移譲	3	給水区域拡張工事竣工(五十公野地区)
16. 5	水源補強工事着手	7	給水区域拡張工事竣工(加治川村地区)
19. 9	水源補強工事竣工	序舎建設用地買収	
22. 1	市制施行	10	加治川高新区管橋築造工事竣工(着工61. 8)
25. 11	第1期拡張事業認可	63. 3	序舎建設用地造成工事竣工
26. 12	配水池拡張工事竣工(着工25. 11)	5	水道序舎建設工事着工
29. 11	第2水源新設工事竣工(着工27. 11)	8	菅谷地区増圧ポンプ設備工事竣工(着工63. 5)
30. 2	第1期拡張事業変更認可 計画給水人口 38,000人 一日最大給水量 9,880m ³	10	水道序舎建設工事竣工
5	第1号浅井戸築造工事竣工(着工29. 9)	11	創設60周年記念式典並びに水道序舎落成集中管理システム竣工記念式典を挙行
33. 7	第2号浅井戸築造工事竣工(着工32. 9)	12	給水区域拡張工事竣工(菅谷、石喜、上岡田地区)
34. 3	第1期拡張事業完了 給水区域拡張事業認可(拡張区域五十公野村外3集落)	平成元. 3	集中管理システム設置工事竣工(残工事共)
35. 3	給水区域拡張工事竣工(着工34. 4) 給水区域拡張事業認可(拡張区域日渡外5集落)	12	給水区域拡張工事竣工(下高関、下中江地区)
36. 3	給水区域拡張工事竣工(着工35. 4)	2. 1	小舟渡配水場築造工事竣工(着工元. 10) 新潟東港地域水道用水供給企業団より受水
4	地方公営企業法適用	3	第4期拡張事業内容変更 計画給水人口 89,500人
37. 12	第2期拡張事業認可(拡張区域米倉外26集落豊浦村20集落) 計画給水人口 70,000人 一日最大給水量24,500m ³	10	松岡地区増圧ポンプ設備工事竣工(着工2. 8)
38. 8	第3号浅井戸築造工事竣工	11	姫田川水管橋築造工事竣工(着工2. 2)
39. 9	米倉集落外給水区域拡張工事着手	3. 2	給水区域拡張工事竣工 (南楯、東姫田、下楠川、下三光地区)
11	内の倉ダムより1日13,000m ³ の取水に関する覚書交換	3	序舎敷整備工事竣工(着工2. 10)
40. 3	第4号浅井戸築造工事竣工(着工39. 12)	4	老朽管更新事業開始
41. 5	配水池築造工事竣工(着工40. 10)	10	給水区域拡張工事竣工 (上中江、下中江、北中江、中倉、麓地区)
42. 3	第3期拡張事業認可 計画給水人口 85,000人 一日最大給水量34,000m ³	4. 12	三光川水管橋築造工事竣工(着工2. 4) 給水区域拡張工事竣工(藏光地区)
12	内の倉ダムより13,000m ³ の取水について北陸農政局と新発田市長間で暫定協定締結	5. 12	給水区域拡張工事竣工(小国谷、藏光地区) 藏光地区増圧ポンプ設備工事竣工(着工5. 9)
43. 3	給水区域拡張事業認可(拡張区域西名柄外5集落42年8月水害による集落移転拡張工事) 第2期拡張事業完了	6. 6	藏光橋水管橋築造工事竣工(着工5. 7)
5	第2水源池廃止	8. 3	給水区域拡張工事竣工(東宮内、中妻の一部、〆切)
	深井戸築造工事竣工(着工42. 12)	6	坂井川水管橋築造工事竣工(着工7. 7)
8	農林省と建設省間で内の倉川総合開発事業 (内の倉ダム)についてアロケーション協議成立	9. 7	深井戸第1号掘直し完了
9	内の倉ダム着工	10. 8	創設70周年記念式典を挙行 (俳優 三田村邦彦氏による講演)
44. 3	給水量の変更認可 一日最大給水量43,000m ³	13. 3	第5期拡張事業認可 計画給水人口 91,700人 一日最大給水量55,300m ³ (拡張区域 新発田市菅谷、川東地区19集落)
4	内の倉ダムより1日30,000m ³ の取水について北陸農政局長、新潟県知事及び新発田市長間で協定締結(42年12月付で締結された協定は廃止)	深井戸第2号掘直し完了	
45. 10	浄水方法の変更認可 (緩速ろ過から急速ろ過方式に変更)	14. 3	小舟渡配水場建築工事竣工(着工13. 9)
47. 7	浄水場管理棟竣工(着工46. 11)	15. 3	虎丸地区増圧ポンプ場設備工事竣工(着工14. 11) 旧新発田町上水道敷設関係資料(48点)が新潟県指定有形文化財に指定
48. 3	給水区域拡張事業認可 (拡張区域新発田市11集落加治川村13集落)	7	新発田市と豊浦町の合併(7月7日) 新発田市の一部(豊浦地区)の上水道事業に関する事務を水原町外3ヶ町村水道企業団(16. 4阿賀野市~)に委託
7	新潟東港地域水道用水供給企業団に参加	8	給水区域拡張工事竣工 (上羽津、下羽津、本間新田、虎丸地区)
49. 2	高速沈殿池、急速ろ過池築造工事竣工(着工45. 10)	16. 3	小舟渡配水場整備事業完了(着工13. 9) 荒川地区整備事業完了(着工14. 10) (新荒川、田家地区)
3	内の倉ダム竣工		
7	加治川水管橋築造工事竣工(着工48. 12)		

〔表1〕

年月	事項	年月	事項
17. 3	三光地区増圧ポンプ場竣工(着工16.9)	2. 6	水道料金特別減免を実施（家庭用の6月及び7月請求額の2分の1を減免）
5	新発田市・紫雲寺町・加治川村の合併（5月1日） 合併統合による事業変更 計画給水人口 101,600人 一日最大給水量60,250m ³	2. 9	水道料金基本料金特別減免を実施（全使用者の9月から12月請求時の基本料金を全額減免）
6	給水区域拡張工事竣工 (上三光・下三光の一部・上楠川)	3. 3	緊急時用連絡管（阿賀野市側）竣工(着工元. 8)
18. 3	下石川地区増圧ポンプ場竣工(着工17.8)	3. 12	浦地区上水道整備事業完了 緊急時用連絡管（胎内市側）竣工(着工3. 7)
4	紫雲寺地区送水管敷設事業開始	4. 12	江口浄水場浄水池耐震化工事竣工
5	給水区域拡張工事竣工 (下石川・中川・滝・繁山・小出の一部)	5. 2	紫雲寺配水場配水池耐震化工事竣工
8	貝屋地区増圧ポンプ場竣工	7. 2	板山地区上水道接続事業竣工(事業開始R5年度) (板山浄水場及び小戸浄水場浄水機能休止)
19. 3	小出地区増圧ポンプ場竣工(着工18.6)	7. 3	江口浄水場長寿命化事業に伴う沈殿池ろ過池改修工事 (No. 1系統)竣工(着工6.7)
5	給水区域拡張工事竣工 (小出(五斗蒔)・上寺内)		
20. 3	上大友地区増圧ポンプ場竣工 紫雲寺地区送水管敷設事業完了（着工18.8）		
4	紫雲寺地区送水開始 給水区域拡張工事竣工 (下寺内・横山・中川地区の一部)		
9	創設80周年記念イベントを挙行 (イオン新発田ショッピングセンターで開催) ボトルドウォーター「源泉滾々」製造開始		
21. 3	上石川地区増圧ポンプ場竣工(着工20.8) 給水区域拡張工事竣工(上石川・下石川の一部)		
22. 3	給水区域拡張工事竣工(下中山の一部)		
23. 3	下中山地区増圧ポンプ場竣工(着工22.10) 給水区域拡張工事竣工 (下中山の一部、溝足、上荒沢、熊出)		
25. 3	上羽津地区増圧ポンプ場竣工(着工24.11) 給水区域拡張工事竣工 (田貝、本間新田の一部) 第5期拡張事業完了		
26. 3	茗荷谷地区増圧ポンプ場竣工		
27. 3	大槻簡易水道組合の譲受けにより事業変更 計画給水人口 102,080人 一日最大給水量 60,440m ³		
28. 4	水道料金等徴収業務委託を開始		
29. 3	内竹配水場第1配水池耐震化工事（第1期工事）竣工 大槻地区上水道整備事業完了		
4	市営簡易水道を上水道事業に統合(上赤谷地区、 滝谷新田、中々山地区、山内地区、板山地区) 計画給水人口 104,560人 一日最大給水量 61,730m ³		
30. 3	内竹配水場第1配水池耐震化工事（第2期工事）竣工		
30. 8	創設90周年記念イベントを挙行 (ヨリネスしばたで開催) 講演会・パネルディスカッション 講師 水ジャーナリスト 橋本 淳司氏 司会 フリーアナウンサー 酒井 美帆氏 札ノ辻広場で水道まつりを同時開催 ボトルドウォーター「源泉滾々」のラベルデザインを リニューアル 内竹配水場第1ポンプ室耐震化工事竣工		
30. 11	浦地区上水道整備事業着手		
31. 1	中々山地区配水管及び導水管入替工事竣工		
令和元. 12	内竹配水場第2配水池耐震化工事竣工		
2. 2	滝谷新田地区配水管及び導水管入替工事竣工		

(20) 上水道事業推移表（創設～第5期拡張）

		創設	第1期拡張	第2期拡張
基 本 計 画	計画給水人口(人)	27,000	38,000	70,000
	計画1日平均給水量(m ³)	2,249 (1人当たり83.3ℓ)	6,992 (1人当たり184ℓ)	14,700 (1人当たり210ℓ)
	計画1日最大給水量(m ³)	3,375 (1人当たり125ℓ)	9,880 (1人当たり260ℓ)	24,500 (1人当たり350ℓ)
	計画取水量(m ³ /日)	3,375	9,880	24,500
	(内訳) 伏流水 表流水 浅井戸 深井戸 浄水	3,375 - - - -	- 3,680 (新発田川) 5,100 (2井) 1,100 (1井) -	- 3,500 (新発田川) 11,000 (4井) 10,000 (4井) -
	計画給水区域	旧新発田町、五十公野村の一部	旧新発田町、五十公野村の一部	新発田市の大半(加治川左岸) 旧豊浦町の一部
事 業 の 内 容	工 期	大正15年7月～昭和3年3月	昭和25年4月～昭和34年3月	昭和38年4月～昭和43年5月
	事業費	446 千円	108,688 千円	542,922 千円
貯水施設				
内 容	取水施設	(第1水源)=新発田市江口 ・集水埋管 φ 450mm L=273m ・導水渠 0.36×1.2m ・集水井: φ 400mm×深さ6.0m RC造り 1井	(第1水源)=新発田市江口 ・新発田川取水口: 150mm 2条 ・沈砂池: 内法20m×10m×2m コンクリート造り 1池 ・浅井戸: φ 500mm×深さ10m RC造り 1井 ・浅井戸: φ 600mm×深さ10m RC造り 1井 (第2水源)=新発田市東新町 ・深井戸: φ 300mm×深さ93m 1井 ・深井戸: φ 125mm×深さ26m 1井	(第1水源)=新発田市江口 ・浅井戸: φ 600mm×深さ12m RC造り 2井 ・浅井戸操作室: 鉄筋コンクリート補助ブロック建築 面積180m ² ・発電機: 3,000V・80kVA・50Hz 1台 ・深井戸: φ 300mm～350mm 深さ40m～50m 4井 =新発田市下内竹-上新保 ※第2水源施設は廃止

〔表2〕

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
85,000	89,500	91,700
		※ 9,900
34,000 (1人当り4000)	37,050 (1人当り4140)	42,600 (1人当り4650)
		※ 3,465 (1人当り3500)
43,400 (1人当り5100)	55,300 (1人当り6180)	55,300 (1人当り6030)
		※ 4,950 (1人当り5000)
45,400	57,300	57,300
		※ 4,950
-		
30,000 (内の倉ダム放流)	30,000 (内の倉ダム放流)	30,000 (内の倉ダム放流)
6,900 (4井:能力変更)	3,900 (4井:能力変更)	3,900 (4井:能力変更)
8,500 (4井:能力変更)	4,800 (4井:能力変更)	4,800 (4井:能力変更)
-	18,600 (新潟東港地域水道用水 供給企業団より受水)	18,600 (新潟東港地域水道用水 供給企業団より受水)
※ 1,850		
新発田市の大半(加治川左岸) 旧豊浦町の一部、加治川村の一部	新発田市の大半 旧豊浦町の一部、加治川村のほぼ全域	新発田市のほぼ全域(阿賀野市水道局給水区域 及び市営簡易水道給水区域を除く)、加治川村 のほぼ全域。合併後、紫雲寺地区、加治川地区 の全域
昭和42年12月～昭和55年3月完成	昭和55年7月～平成8年6月完成	平成13年3月～平成26年
2,660,509 千円	5,758,658 千円	4,569,000 千円
・内の倉ダム		※は、旧紫雲寺町
型式:	中央溢流型	
	中空重力式	
	コンクリートダム	
総貯水量:	24,800,000m ³	
有効貯水量:	22,200,000m ³	
農業用水:	16,900,000m ³	
水道用水:	1,100,000m ³	
治水用水:	4,200,000m ³	
・加治川第1頭首工		(紫雲寺配水場)=新発田市長者館
型式:	フィックスド全可動式	・浅井戸: φ 800mm×深さ10m
	コンクリート取水堰	RC造り 2井
最大取水量:	15.64m ³ /s	
農業用:	15.29m ³ /s	
水道用:	0.35m ³ /s (30,000m ³ /日)	
・沈砂池:	内法18.9m×3m×	
	有効水深3.0m	
	RC造り 2池	
※第1水源の集水設備及び新発田川取水口は廃止		

創設		第1期拡張	第2期拡張
淨水施設	<p>(ろ過池)=新発田市上内竹</p> <p>・緩速ろ過池: 内法18.2m×11.4m ろ過面積207m²/池 RC造り 3池</p> <p>(第1水源)=新発田市江口</p> <p>・混和池: 幅0.6m～1.0m 有効水深0.6m 長さ108mコンクリート造り</p> <p>・沈殿池: 内法19m×5m× 有効水深3m RC造り 2池</p> <p>・除鉄除マンガン装置:</p> <p>マンガン砂接触ろ過装置 Φ3.2m×高さ5.5m×2基</p> <p>ろ過能力 5,000m³/日×2基</p> <p>ろ過ポンプ: 両吸込渦巻ポンプ Φ200mm～150mm 3.5m³/min×21m×19kw 3台</p> <p>・薬品注入設備:</p> <p>塩素、ソーダ灰注入設備</p>		
事業の内	<p>(第2水源)=新発田市東新町</p> <p>・沈殿池: 内法5m×4m× 有効水深1.5m RC造り 1池</p> <p>※ろ過ポンプ室は150kVA発電室を転用</p> <p>・除鐵装置: Φ320mm×高さ5.2m 鋼板製 ろ過能力 46m³/日</p> <p>・ろ過ポンプ:</p> <p>1.1m³/min×20m ×7.5kW 1台</p> <p>※第2水源施設は廃止</p>		
配水施設	<p>(内竹配水場)</p> <p>=新発田市下内竹</p> <p>・配水池: 内法13.6m×20m× 有効水深3.0m RC造り 1池</p> <p>=新発田市豊町(旧杉原)</p> <p>・加圧ポンプ:</p> <p>タービンポンプ Φ125mm×3.2m/min 2台(非常用)</p> <p>(内竹配水場)</p> <p>=新発田市下内竹</p> <p>・配水池: 内法13.6m×20m× 有効水深3.0m RC造り 1池</p> <p>・配水ポンプ:</p> <p>5.0m³/min×42m×55kW 2台 3.6m³/min×40m×40kW 1台</p> <p>(内竹配水場)</p> <p>=新発田市下内竹</p> <p>・配水池: 内法42m×20m× 有効水深3.5m RC造り 有効容量 2,940m³/池 2池</p> <p>・配水ポンプ:</p> <p>5.0m³/min×42m×55kW 2台 3.6m³/min×42m×40kW 1台</p> <p>・配水ポンプ室:</p> <p>木造平屋建 96.5m² 1棟</p> <p>・発電機:</p> <p>3,000V・150kVA・50Hz 1台</p> <p>・発電機室: 鉄筋コンクリート 補強ブロック造り 66m² 1棟</p> <p>・配水ポンプ室:</p> <p>建坪406.0m²RC造り 1棟</p> <p>・発電機:</p> <p>3,000V・200kVA・50Hz 1台</p> <p>・塩素滅菌設備:</p> <p>真空式自立型比例注入 150g/h～1,500g/h 2台</p>		

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
(江口浄水場)=新発田市江口 ・着水池: 内法2.5m×5m× 有効水深3.0m RC造り 1池 ・除じん機: ロータリー式水路 平行垂直噴射型 1基 ・除じん機設備用着水池: 内法7.4m×2.5m× 有効水深3.25m RC造り 1池 ・高速沈殿池: 内法13.9m×13.9m× 有効水深4.8m 処理能力 10,000m ³ /日池 RC造り 3池 ・急速ろ過池: RC造り 全ろ過面積249.6m ² ろ過能力 10,000m ³ /日×3ユニット ・浄水池: 内法16m×24m× 有効水深2.5m 有効容量960m ³ /池 2池 ・薬品注入設備: PAC、ソーダ灰、塩素注入設備 ・排水処理設備: 排泥池、排水池、濃縮槽、 排水調整池、天日乾燥床 ・管理本館: 建築延面積1,303.2m ² RC造り 一部3階 ・発電機: 200V·65kVA·50Hz 1台		
※緩速ろ過池、沈殿池は排水処理施設に転用 ※塩素注入は、昭和58年12月次亜塩素酸ナトリウムに切替 ※薬品注入設備のソーダ灰注入は、昭和62年度水酸化ナトリウムに切替		
(内竹配水場) =新発田市下内竹 ・配水池: 内法42m×20m× 有効水深3.5m RC造り 有効容量 2,940m ³ /池 2池 ・配水ポンプ: 12.0m ³ /min×42m× 125kW(可変速) 3台 ・管理本館: 建坪434.24m ² RC造り 1棟 ・塩素滅菌設備: 真空式自立型 100g/h～1,000g/h 2台 200g/h～2,000g/h 1台 300g/h～3,000g/h 1台 除外装置 1式	(内竹配水場) =新発田市下内竹 ・配水ポンプ: 5.0m ³ /min×42m× 75kW(可変速) 2台 ※5.0m ³ /min、2台のポンプは廃止 (荒川地区増圧ポンプ場) =新発田市荒川 ・管理棟: 建築面積160m ² RC造り 1棟 ・配水池: 内法3.5m×8.0m× 有効水深2.9m 有効容量81.2m ³ /池 2池 ・配水ポンプ: 0.473m ³ /min×85m× 15kW(水中ポンプ) 1台 0.417m ³ /min×62m× 11kW(水中ポンプ) 1台	(小舟渡配水場) =新発田市小舟渡字神明前 ・管理棟: 建築面積392.35m ² RC造り 1棟 ・配水ポンプ: φ 250mm×7.75m ³ /min ×63.4m×132kW×4台 ・電気計装設備: 高圧受変電設備 1式 動力盤、計装盤 1式 遠方監視装置 1式 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素定量注入ポンプ° 0.90/h×2台 ・発電機: 400V·375kVA·50Hz 1台 (虎丸地区増圧ポンプ場) =新発田市虎丸 ・管理棟: 建築面積188.68m ² RC造り 1棟

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事 業 の 内 容		<p>※豊町地内(旧杉原)加圧ポンプは廃止 (第2水源) = 新発田市東新町</p> <p>・配水池: 内法5m×8m× 有効水深1.5m RC造り 1池</p> <p>・高架水槽: 水槽容量12m× 高さ10.0m 鉄骨製 1基</p> <p>・ポンプ: $\phi 100\text{mm} \times 0.9\text{m}^3/\text{min} \times 31\text{m} \times 1.1\text{kW}$ 1台</p> <p>・発電機: 50kVA・50Hz 1台</p>	<p>※既設配水ポンプ及び150kVA発電機は 新設ポンプ室に移設改造</p> <p>※創立配水池は除鉄除マンガン用の 酸化沈殿池に転用</p> <p>※第2水源施設は廃止</p>

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
・塩素滅菌室: 建坪128m ² RC造り 1棟 ※150g/h～1,500g/h 減菌機を廃止し除鉄用塩素滅菌機を新設滅菌室に移設統合	・圧力タンク: 鋼板製 ϕ 200mm × 4.6m 2基 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 2台 ・発電機: 200V・30kVA・50Hz 1台 (加治地区増圧ポンプ場) =新発田市下山田	・配水池: 内法7.6m × 4.875m × 有効水深3.25m 2池 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速運動交互運転 ϕ 80mm × 0.645m ³ /分 × 15kW 橫軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備) ・圧力タンク: (プラダ式) ϕ 750mm × 1.3m(6000) 1基 ・発電機: 200V・70kVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台 (荒川地区第2増圧ポンプ場) =新発田市荒川
・発電機: 3,000V・400kVA・50Hz 1台 ※塩素注入は昭和61年12月 次亜塩素酸ナトリウムに切替	・ポンプ室: 建築面積55.25m ² 軽量鉄骨造り 1棟 ・配水ポンプ: ϕ 100 × 0.8m ³ /min × 50m × 15kW 2台 ・圧力タンク: 鋼板製立型 ϕ 170mm × 1.8m × 2基 有効容量5m ³ ・発電機: 200V・50kVA・50Hz 1台 (下新保地区増圧ポンプ場) =新発田市下新保	・管理棟: 建築面積70m ² 鉄骨造り 1棟 ・受水槽: ステンレスパネル 有効容量 12m ³ 1基 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速運動追起動運動 ϕ 50mm × 0.203m ³ /分 × 65m × 5.5kW 2台 ・発電機: 200V・30kVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素可変注入ポンプ 0.04～3.9ml/分 1.0MPa 1台 (菅谷地区増圧ポンプ場) =新発田市麓
	・管理棟: 建築面積164.98m ² 鉄骨平屋建 1棟 ・配水池: FRP積雪保湿型 有効容量90m ³ 1基 ・配水ポンプ: ϕ 50mm × 0.2m ³ /min × 60m × 5.5kW 3台 ・圧力タンク: 鋼板製 ϕ 200mm × 5.47m 2基 ・発電機: 200V・20kVA・50Hz 1台 ☆大友簡水より ・塩素補正注入備: 次亜塩素酸ナトリウム溶液注入機 2台 (小舟渡配水場) =新発田市小舟渡字神明前	・管理棟: 建築面積99m ² 鉄骨造り 1棟 ・受水槽: ステンレスパネル 有効容量 36m ³ 1基 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速運動交互運動 ϕ 65mm × 0.305m ³ /分 × 11kW 橫軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備) ・圧力タンク: (プラダ式) ϕ 600mm (2590) 1基 ・発電機: 200V・55kVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台 (紫雲寺配水場) =新発田市長者館
	・管理棟: 建築面積80.8m ² 鉄骨造り 1棟 ・配水ポンプ: ϕ 200mm × 3.5m ³ /min × 43m × 37kW × 2台 ・電気計装設備: 真空ポンプ設備 1式 ・電気計装設備: 高圧受変電設備 1式 ・電気計装設備: 動力盤、計装盤 1式 ・遠方監視装置 1式	・管理棟: 建築面積415.82m ² 鉄筋コンクリート造り 1棟 ・配水ポンプ: ϕ 100mm × 1.60m ³ /min × 50m × 22kW × 3台 ・配水池: 17.5m × 10m × 有効水深3.4m 2池

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容			

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
<p>・塩素補正 注入設備： 次亜塩素定量注入ポンプ[*] 0.9ℓ/h×2台 (松岡地区増圧ポンプ場) =新発田市松岡</p> <p>・敷地面積： 135.6m²</p> <p>・ユニット型： 可変速単独交互運転(タンク共) φ 40mm × 0.35m³/min × 38m × 3.7kW × 2</p> <p>・ポンプ室： プレハブ平屋建 建築面積10.13m²</p> <p>(蔵光地区増圧ポンプ場) =新発田市蔵光</p> <p>・ポンプ室： 床面積24.8m² 木造平屋建</p> <p>・配水ポンプ： ユニット型(タンク共) φ 40mm × 0.035m³/min × 40m × 3.7kW × 2台 1基</p> <p>・受水槽： FRP積雪保温型 2.0 × 2.0 × H1.5m 有効容量3.8m³ 1基</p> <p>・発電機： 3相・200V・50Hz・20kVA 1台</p>	<p>・電気設備： 高圧受変電設備 1式 動力盤、計装盤 1式</p> <p>・塩素補正 注入設備： 流量比例次亜塩素注入機 30ml/min × 2台</p> <p>・発電機： 200V・125KVA・50Hz 1台 (真野原配水場) =新発田市真野原</p> <p>・管理棟： 建築面積90m² 鉄筋コンクリート造り 1棟</p> <p>・配水ポンプ： φ 80mm × 0.49m³/min × 5.5kW × 3台</p> <p>・塩素補正 注入設備： 流量比例次亜塩素注入機 1台</p> <p>・発電機： 200V・60KVA・50Hz 1台 (下石川地区増圧ポンプ場) =新発田市下石川</p> <p>・管理棟： 建築面積100m² 鉄骨造り 1棟</p> <p>・配水ポンプ： ユニット型 可変速連動交互運転 φ 125mm × 1. 345m³/分 × 30kW 横軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備)</p> <p>・圧力タンク： (プラダ式) φ 750mm × 1.3m(600ℓ) 1基</p> <p>・発電機： 200V・130KVA・50Hz 1台</p> <p>・塩素補正注入設備： 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台</p> <p>(小出地区増圧ポンプ場) =新発田市小出</p> <p>・管理棟： 建築面積90m² 鉄骨造り 1棟</p> <p>・配水ポンプ： ユニット型 可変速連動交互運転 φ 100mm × 0.69m³/分 × 18.5kw 横軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備)</p> <p>・圧力タンク： (プラダ式) φ 600mm × 1.12m(2590) 1基</p> <p>・発電機： 200V・90KVA・50Hz 1台</p> <p>・塩素補正注入設備： 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台</p> <p>(貝屋地区増圧ポンプ場) =新発田市貝屋</p> <p>・ポンプ室： 建築面積4m² 木造平屋 1棟</p> <p>・配水ポンプ： ユニット型 可変速単独交互運転 φ 40mm × 0.3m³/分 × 31m × 2.2kW 2台</p>	

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容			

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
		(上大友地区増圧ポンプ場) = 新発田市大友 ・ポンプ室: 建築面積4m ² 木造平屋 1棟 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速単独交互運転 $\phi 40\text{mm} \times 0.3\text{m}^3/\text{分}$ $\times 31\text{m} \times 2.2\text{kW}$ 2台
		(上石川地区増圧ポンプ場) = 新発田市上石川 ・ポンプ室: 建築面積56m ² 鉄骨平屋 1棟 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速連動交互運転 $\phi 65\text{mm} \times 0.3\text{m}^3/\text{分}$ $\times 50\text{m} \times 5.5\text{kw}$ 3台 (1台予備)
		・圧力タンク: (プラダ式) $\phi 750\text{mm} \times 1.85\text{m} (6000)$ 1基 ・発電機: 200V・55KVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台
		(下中山地区増圧ポンプ場) = 新発田市下中山 ・ポンプ室: 建築面積76m ² 鉄骨平屋 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速連動交互運転 $\phi 65\text{mm} \times 0.685\text{m}^3/\text{分}$ $\times 75\text{m} \times 11\text{kw}$ 3台 (1台予備)
		・圧力タンク: (プラダ式) $\phi 750\text{mm} \times 1.85\text{m} (6000)$ 1基 ・発電機: 200V・80KVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台
		(上羽津地区増圧ポンプ場) = 新発田市上羽津 ・ポンプ室: 建築面積60m ² 鉄骨平屋 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速連動交互運転 $\phi 75\text{mm} \times 0.28\text{m}^3/\text{分}$ $\times 50\text{m} \times 5.5\text{kw}$ 3台 (1台予備)
		・圧力タンク: (プラダ式) $\phi 600\text{mm} \times 0.51\text{m} (2000)$ 1基 ・発電機: 200V・35KVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事 業 の 内 容	集中管理施設		
配水管施設	<ul style="list-style-type: none"> • ϕ 375mm: HP 布設延長3,852m • ϕ 350mm～ϕ 50mm:CIP 布設延長24,521m 	<ul style="list-style-type: none"> • ϕ 250mm～ϕ 50mm: CIP・ACP・VP 布設延長36,122m 	<ul style="list-style-type: none"> • ϕ 400mm～ϕ 50mm: ACP・VP 布設延長86,031m

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
		<p>(茗荷谷地区増圧ポンプ場) = 新発田市茗荷谷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ室: 建築面積26m² ・配水ポンプ: プラハブ造平屋建 1棟 ユニット型 可変速単独交互運転 $\phi 40\text{mm} \times 0.2\text{m}^3/\text{分}$ $\times 30\text{m} \times 1.5\text{kW}$ 2台
	<p>(水道局庁舎)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CENTUM-Vシステム 1式 ・コンピュータシステム 1式 ・操作卓コントール型 1面 ・地図盤モザイク式 1面 ・情報電送装置 1式 ・高圧受変電設備 1式 ・非常用発電設備 200V・100kVA・50Hz 1台 ・無停電電源装置 10kVA停電保証35分 1台 <p>(江口浄水場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YEWMACシステム 1式 ・薬注制御システム 1式 ・受電設備 1式 ・無停電電源装置 3kVA停電保証50分 1台 <p>(内竹配水場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CENTUM-Vシステム 1式 ・薬注制御システム 1式 ・無停電電源装置 3kVA停電保証30分 1台 <p>(増圧ポンプ場)</p> <p>荒川・加治・菅谷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠方監視装置 1式 <p>(管末モニター)</p> <p>中央町・北糸口・小国谷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠方監視装置 1式 ・モニター盤 1式 <p>(取水口)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠方監視装置 1式 ・カラーITV装置 1式 ・制御盤 1式 	<p>(水道局庁舎)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CENTUM-VPシステム 1式 <p>(小舟渡配水場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CENTUM-VPシステム 1式 <p>(江口浄水場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CENTUM-VPシステム 1式 <p>(内竹配水場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CENTUM-VPシステム 1式 <p>(管末モニター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠方監視装置 1式 ・モニター盤 1式
<ul style="list-style-type: none"> ・$\phi 600\text{mm} \sim \phi 75\text{mm}$:DCIP・VP 布設延長40,000m 	<ul style="list-style-type: none"> ・$\phi 600\text{mm} \sim \phi 30\text{mm}$:DCIP・VP 布設延長116,773m 	<p>第5期拡張事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$\phi 50 \sim \phi 200\text{mm}$:PEP・DIP 布設延長13,890m

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容			

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
<p>(水道橋)</p> <p>・加治川水管橋:</p> <p>4弦トラス形式 橋長201m GP 300A L=210m</p> <p>・高新区管橋:</p> <p>ランガー補剛形式 橋長154.6m GP(PPLP) 300A L=205.5m</p> <p>・姫田川水管橋:</p> <p>4弦トラス斜張形式 橋長116.1m GP(PPLP) 300A L=120.5m</p> <p>・三光川水管橋:</p> <p>バスケットハンドル型 ローゼ補剛形式 橋長52.6m GP(PPLP) 300A L=59.55m</p> <p>・蔵光橋水管橋:</p> <p>4弦ワーレントラス 補剛形式 橋長82m GP(PPLP) 300A L=90.8m</p> <p>・坂井川水管橋:</p> <p>3径間単純支持 ローゼ形式 橋長149m GP(PPLP) 300A L=157.7m</p>		<p>小舟渡配水場整備事業 ・ $\phi 50 \sim \phi 400\text{mm}$: DIP 布設延長 2,285m</p> <p>荒川地区整備事業 ・ $\phi 75 \sim \phi 150\text{mm}$: 布設延長 2,064m</p> <p>旧紫雲寺町 ・ $\phi 75 \sim \phi 300\text{mm}$: 布設延長 11,897m</p> <p>大槻地区上水道整備事業 ・ $\phi 30 \sim \phi 150\text{mm}$: 布設延長 5,739m</p> <p>中々山地区整備事業 ・ $\phi 30 \sim \phi 50\text{mm}$ 布設延長 1,248m</p> <p>滝谷新田地区整備事業 ・ $\phi 30 \sim \phi 100\text{mm}$ 布設延長 2,434m</p> <p>浦地区上水道整備事業 ・ $\phi 30 \sim \phi 150\text{mm}$ 布設延長 2,895m</p> <p>緊急時用連絡管整備事業(阿賀野市側) ・ $\phi 100 \sim \phi 150\text{mm}$ 布設延長 915m</p> <p>緊急時用連絡管整備事業(胎内市側) ・ $\phi 100\text{mm}$ 布設延長 625m</p>

3 施設の現況

(1) 現有施設能力 (認可値)

[表3]

取水施設能力	表 流 水	30,300 m ³ / 日
	深 井 戸	8,700 m ³ / 日
	浅 井 戸	1,153 m ³ / 日
	計	40,153 m ³ / 日
浄水施設能力	表 流 水	28,286 m ³ / 日
	深 井 戸	8,700 m ³ / 日
	浅 井 戸	1,136 m ³ / 日
	計	38,122 m ³ / 日
受水施設能力	企業団系受水(小舟渡)	18,600 m ³ / 日
	企業団系受水(真野原)	1,850 m ³ / 日
	計	20,450 m ³ / 日
配水施設能力	1 日 最 大 配 水 量	61,730 m ³ / 日

(2) 施設

1) 貯水施設

内の倉ダム	位 置	左岸 新発田市滝谷3243番地 右岸 新発田市小戸3155番地
竣 工	昭和49年3月	
型 式		中央溢流型中空重力式コンクリートダム
提 高	82.5 m	
提 長	166.0 m	
提 頂 標 高	169.5 m	
総 貯 水 量	24,800,000 m ³	
有 効 貯 水 量	22,200,000 m ³	
農 業 用 水	16,900,000 m ³	
水 道 用 水	1,100,000 m ³	
治 水 用 水	4,200,000 m ³	
※ 発 電 用 水	かんがい・上水道用の放流水を利用	

2) 取水施設

加治川第1頭首工	位 型 堰 取 最 農 水	置 式 長 水 大 業 道	新発田市大槻206番1地先 フィックスト型全可動式コンクリート取水堰 74.3m 53.6m 15.64 m ³ /s 15.29 m ³ /s 0.35 m ³ /s(30,000 m ³ /日)
取水口監視所	RC 造 平 屋 建 竣 工 計 装 設 備	建築面積 平成元年 制御盤・濁度計・残留塩素計・導電率計・PH計 ・生物監視装置・ネットワークカメラ	16 m ²
浅井戸群 (江口地区)	位 竣 4 内 径	置 工 井 計画取水量3,900 m ³ /日 1号S30年 2号S33年 3号S39年 4号S40年	
浅井戸群 (江口地区)	位 竣 4 内 径	置 工 井 計画取水量3,900 m ³ /日 1号S30年 2号S33年 3号S39年 4号S40年	1式
浅井戸群 (江口地区)	位 竣 4 内 径	置 工 井 計画取水量3,900 m ³ /日 1号S30年 2号S33年 3号S39年 4号S40年	1式
浅井戸群 (山内地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (山内地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (山内地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (板山地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (板山地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (小戸地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (小戸地区)	位 2	置 新発田市江口550番地 鉄筋コンクリート補強ブロック建 建築面積180 m ² 動力制御設備	1棟 1式
深井戸群	位 竣 4 内 径	置 新発田市下内竹～上新保 1号S44年(H9年掘直し) 2号S44年(H13年掘直し) 3号S44年 4号S44年 計画取水量8,700 m ³ /日 深さ 40m～50m 取水ポンプ 4台	

※浅井戸(江口地区)は、水質悪化のため平成26年4月から取水を停止、認可申請を取りやめた。

※令和7年1月、板山地区上水道接続事業による浄水受水開始により、浄水機能を休止した。

※令和7年1月、板山地区上水道接続事業による浄水受水開始により、浄水機能を休止した。

※令和7年1月、板山地区上水道接続事業による浄水受水開始により、浄水機能を休止した。

3) 導水施設

沈砂池	位 置	新発田市大槻100番地の2 鉄筋コンクリート造り18.9m×3m×有効水深3m	
	竣 工	容量170 m ³ 2池 鉄筋造り上屋付 昭和45年6月	1式

導水管

〔表4〕

加治川第1頭首工～江口浄水場間	ダクタイル鑄鉄管 φ 600	2,786.95m
旧市営簡易水道 小戸井戸水源～小戸浄水場	ステンレス管 φ 50 配水用ポリエチレン管 φ 50	4.90m 639.50m
山内井戸水源～山内浄水場	ステンレス管 φ 50 配水用ポリエチレン管 φ 50	15.70m 581.80m
不又川取水口～中々山浄水場	塩化ビニル管 φ 50 配水用ポリエチレン管 φ 50	1.60m 203.70m
常盤用水取水口～ 滝谷新田浄水場	鋼管 φ 80 配水用ポリエチレン管 φ 75 配水用ポリエチレン管 φ 50	6.30m 581.40m 0.40m
棚橋川取水口～上赤谷浄水場	塩化ビニル管(HI) φ 75 塩化ビニル管(HI) φ 50 塩化ビニル管 φ 75	2.20m 1.30m 187.00m
	計	5,012.75m

4) 浄水施設

江口浄水場	位 置	新発田市江口550番地	
	數 地 面 積	24,408m ²	
	能 力	28,000 m ³ /日	
	竣 工	昭和49年2月	
	管 理 本 館	鉄筋コンクリート造り 一部3階建 建築面積607.6 m ²	1棟
	着 水 井	鉄筋コンクリート造り 内法7.4m×2.5m×有効水深3.25m	1池
	除 ジ ん 機	ロータリ式水路平行垂直噴射型 スクリーンメッシュ 8mm×8mm スクリーン回転速度 2.0m/min	1基
	薬 注 井	鉄筋コンクリート造り 2.5m×5m×有効水深3m	1池
	高 速 沈 殿 池	鉄筋コンクリート造り13.9m×13.9m×有効水深4.8m 処理能力 30,000 m ³ /日(28,000 m ³ /日) 分離面積186.7 m ² /1池 上昇速度37mm/min	3池
	急 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 24池/3ユニット ろ過能力30,000 m ³ /日 (28,000 m ³ /日) 全ろ過面積249.6 m ² ろ過速度120m/日	1式
	沈殿・ろ過池上屋	鉄骨造り 建築面積1,124.88m ²	1棟
	淨 水 池	鉄筋コンクリート造り15.825m×24.000m×2.607m 全有効容量1,920 m ³ (耐震補強 令和4年 12月)	2池
PAC 注 入 設 備		ポリ塩化アルミニウム注入機 1,750ml/min(最大) 貯留槽 10 m ³ 高置槽 0.5 m ³ 移送ポンプ 200ℓ/min	2槽 2槽 2台

苛性注入設備	水酸化ナトリウム注入機 900mℓ/min(最大)	2台
	貯留槽 10 m ³	2槽
	高置槽 0.5 m ³	2槽
	移送ポンプ 2000ℓ/min	2台
次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 400mℓ/min (最大) 注入率19mg/ℓ	2台
	貯留槽 8 m ³	2槽
活性炭注入設備	鉄骨造り 1階 建築面積 54.71m ² (竣工:平成30年12月)	1棟
	活性炭注入機 1.4ℓ/min(最大)	2台
	送水ポンプ 2400ℓ/min	2台
	攪拌槽 2 m ³	2槽
	浄水槽 1 m ³	1槽
薬注制御システム		1式
電気設備	高圧受変電設備	1式
	動力制御・計装設備	1式
	発電機 200V・125kVA・50Hz	1台
江口米倉配水施設	圧力水槽径1.75m×長さ6.13m	1基
	配水ポンプ φ 100mm×0.9 m ³ /min×11kW	2台
	滅菌装置	1式
	次亜塩素可変注入ポンプ 0～22.8mℓ/min 1.0MPa	1台
大槻地区配水施設	配水ポンプ ユニット形 可变速連動交互運転(プラダタンク共) φ 50mm×0.717 m ³ /min×70m×7.5kW 3台	1基
	滅菌装置	1式
	次亜塩素定量注入ポンプ 0～30mℓ/min 1.0MPa	2台
汚泥池	鉄筋コンクリート造り4m×4m×有効水深0.9～1.4m 容量19.4 m ³	1池
	汚泥ポンプ φ 50mm×0.2 m ³ /min×13m×1.5kW	2台
洗浄水返送井	鉄筋コンクリート造り 7m×7m×有効水深1.3m	1池
	洗浄水返送ポンプ φ 100mm×1.0 m ³ /min×14m×5.5kW	2台
濃縮槽	鉄筋コンクリート造り 内径10m×有効水深4～4.4m	1池
	汚泥引抜ポンプ φ 100mm×0.8 m ³ /min×8m×5.5kW	2台
調整池	鉄筋コンクリート造り19m×5m×有効水深1.7～3.4m (旧沈殿池転用)	2池
	排泥ポンプ φ 80mm×1.2 m ³ /min×11.3m×5.5kW	1台
	φ 80mm×1.2 m ³ /min×11.3m×5.5kW	1台
天日乾燥床	竣工: 昭和55年3月 鉄筋コンクリート造り14m×50m × 1m 乾燥面積 700m ² /床	4床
	竣工: 平成25年3月 鉄筋コンクリート造り 乾燥面積 726m ² /床	1床
	乾燥面積 695m ² /床	1床
上内竹汚泥池	鉄筋コンクリート造り18.2m×11.5m×0.93m (旧緩速ろ過池転用)	3池

中々山浄水場	位 置	新発田市中々山798番地	
	能 力	60 m ³ /日	
	竣 工	昭和45年4月	
	粗 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 3×5m 4m/日	1池
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 3×5m 4m/日	2池
	配 水 池	鉄筋コンクリート SUS内張り4.1m×4.3m×有効水深2.0m 全有効容量 35.26m ³	1池
	次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 0.38mℓ/min (最大)	2台
	配 水 方 式	自然流下	
	発 電 機 室	平屋 建築面積 23.64m ²	
	電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・12.5kVA	
滝谷新田浄水場	位 置	新発田市滝谷118番地1	
	能 力	80 m ³ /日	
	竣 工	昭和53年4月	
	前 処 理 棟	平屋 建築面積 25.2m ²	
	濁 度・色 度 除 去	凝集沈殿槽 4.4m×1.0m×2.2m	1基
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 4×5m 4m/日	2池
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 4.0m×5.4m×有効水深2.5m 全有効容量 54m ³	1池
	次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 22.8mℓ/min	2台
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(プラダタンク共) Φ 40mm×0.166m ³ /min×35m×3.7kW	1基 2台
	操 作 室	平屋 建築面積 85m ²	
	電 气 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・18kVA	
上赤谷浄水場	位 置	新発田市上赤谷5852番地2	
	能 力	146 m ³ /日	
	竣 工	昭和63年3月	
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 4.5×8.6m 4m/日	2池
	淨 水 棟	平屋 建築面積 42.5m ²	
	色 度 除 去	粒状活性炭吸着(固定層圧力方式) Φ 1.0m×H3.0m	2基
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 3.0m×6.0m×有効水深2.81m 全有効容量 101.16m ³	2池
	取 水 ポ ン プ	Φ 40×0.12m ³ /min 1.5kW	2台
	送 水 ポ ン プ 室	平屋 建築面積 32m ²	
	送 水 ポ ン プ	Φ 40×0.12m ³ /min 1.5kW	2台
	次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 22.8mℓ/min	3台
	配 水 方 式	自然流下	
	電 气 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・10kVA	

板山浄水場	位 置	新発田市宮古木2160番地1	
	淨 水 能 力	917 m ³ /日(令和7年1月～休止中)	
	竣 工	平成12年3月	
	p H 処 理	充填式ばっ氣方式	1基
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 8.8m×20m 4m/日	2池
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 3.0m×9.0m×有効水深4.1m 全有効容量 221.4m ³	2池
	取 水 ポ ン プ	地上1階建地下1階 ポンプ室等含む建築面積 81.34m ² $\phi 65 \times 0.40\text{m}^3/\text{min} \times 20\text{m}$ 2.2kW	1台
		$\phi 65 \times 0.40\text{m}^3/\text{min} \times 20\text{m}$ 1.5kW	1台
	次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 30ml/min	2台
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(プラダタンク共) $\phi 100\text{mm} \times 0.762\text{m}^3/\text{min} \times 27.1\text{m} \times 7.5\text{kW}$	1基 2台
	送 水 ポ ン プ	$\phi 65 \times 0.314\text{m}^3/\text{min} \times 26\text{m}$ 3.7kW	2台
	電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・70kVA	

※板山地区上水道接続事業(令和7年2月竣工)による浄水受水開始により、浄水機能を休止した。

小戸浄水場	位 置	新発田市小戸4166番地	
	能 力	116.7 m ³ /日	
	竣 工	平成23年3月	
	p H 処 理	充填式ばっ氣方式	1基
	除 鉄 除 マン ガン	圧力密閉型急速ろ過方式 $\phi 0.6\text{m} \times H2.5\text{m}$	2基
	配 水 池	ステンレス製 7.0m×10.0m×有効水深1.7m 全有効容量 119m ³	2池
	取 水 ポ ン プ	$\phi 32 \times 0.07\text{m}^3/\text{min} \times 30\text{m}$ 0.6kW(第3水源) 平屋 建築面積 9m ²	1台
		$\phi 25 \times 0.03\text{m}^3/\text{min} \times 25\text{m}$ 0.6kW(第4水源・休止中) 平屋 建築面積 9m ²	1台
	管 理 棟	平屋 建築面積 96m ²	
	次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 4.3ml/min	2台
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動並列交互運転(プラダタンク共) $\phi 50\text{mm} \times 5.5\text{kW}$	1基 3台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・30kVA	

※板山地区上水道接続事業(令和7年2月竣工)による浄水受水開始により、浄水機能を休止した。

山内浄水場	位 置	新発田市山内272番地1	
	能 力	102 m ³ /日	
	竣 工	平成21年3月	
	ろ 過 機 室	平屋 建築面積 40m ²	
	p H 処 理	充填式ばっ氣方式 $\phi 0.5\text{m} \times H3.0\text{m}$	1基
	除 鉄 除 マン ガン	圧力密閉型急速ろ過方式 $\phi 0.6\text{m} \times H2.5\text{m}$	2基
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 5.6m×5.6m×有効水深1.8m 全有効容量 108m ³	2池
		平屋 建築面積 72m ²	

取水ポンプ	$\phi 40 \times 0.08\text{m}^3/\text{min} \times 15\text{m}$ 0.75kW(第1水源) 平屋 建築面積 9m ²	1台
	$\phi 40 \times 0.08\text{m}^3/\text{min} \times 32\text{m}$ 1.1kW(第2水源) 平屋 建築面積 9m ²	1台
次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機(前・後塩素) 4.3m ³ /min	4台
配水ポンプ	ユニット型 可変速連動並列交互運転(プラダタンク共) $\phi 50\text{mm} \times 43\text{m} \times 3.7\text{kW}$	1基 3台
電気設備	動力制御・計装設備 発電機200V・35kVA	

5) 送水施設

送水管

[表5]

江口浄水場～内竹配水場間	ダクタイル鉄管 $\phi 600$	1,951 m
深井戸群～〃	(深井戸水)ダクタイル鉄管(NS、K) $\phi 150 \sim \phi 350$ 、 硬質塩化ビニル管 $\phi 100$	630 m
深井戸酸化沈殿池～配水池	鉄管 $\phi 300 \sim \phi 500$	195 m
下中～紫雲寺配水場間	配水用ポリエチレン管・ステンレス鋼管 $\phi 200$	7,163 m
板山第1～第2～第3他	ダクタイル鉄管 $\phi 150$ 塩化ビニル管・鋼管 $\phi 75, 150$ 配水用ポリエチレン管 $\phi 50$	4,211.7m
上羽津～板山第2他	配水用ポリエチレン管 $\phi 150, 100$	1,274.5m
計		15,425.2m

6) 配水施設

内竹配水場	位 置	新発田市下内竹792番地
	敷 地 面 積	14,872m ²
	竣 工	第1ポンプ室 昭和42年 3月 第2ポンプ室 昭和50年10月
	管 理 本 館	鉄筋コンクリート造り、一部2階一部半地下 建築面積 840.24m ² (406.0m ² + 434.24m ²)
配 水 池		鉄筋コンクリート造り 42m × 20m × 有効水深3.5m 第1配水池 5,834m ³ 第2配水池 5,880m ³ 竣工: 第1配水池 昭和42年 3月 (耐震補強 平成30年 3月) 第2配水池 昭和50年10月 (耐震補強 令和元年12月)
配水ポンプ	12.0 m ³ /min × 42m × 110kW渦巻ポンプ(可変速)	4台
薬品注入棟	鉄筋コンクリート造り、建築面積128m ² 竣工: 昭和50年10月	1棟
次亜塩素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 135m ³ /min (浄水系、深井戸系、予備)	3台
	貯留槽 6 m ³	3台
薬注制御システム		2槽
除鉄除マンガン設備	酸化沈殿池、鉄筋コンクリート造り20m × 13.2m × 3.0m 急速ろ過機 $\phi 3.2\text{m} \times 650\text{m}/\text{日}$ (ろ過速度) ろ過能力 5,000 m ³ /日 × 2基	1式

	ろ過ポンプ室	鉄筋コンクリート補強ブロック造り 建築面積 66m ²	1棟
		ろ過ポンプ 3.5 m ³ /min×21m×19kW	2台
	電気設備	高圧受変電設備	1式
		動力制御・計装設備	1式
		発電機 6,000V・625kVA・50Hz	1台
小舟渡配水場	位置	新発田市小舟渡108番地	
	敷地面積	5,363m ²	
	竣工	平成16年3月	
	管理棟	鉄筋コンクリート造り、地上1階建地下1階 建築面積 392.35m ²	1棟
	配水ポンプ	両吸込うず巻ポンプ 吸込側 φ 250mm 吐出側 φ 150mm 7.75m ³ /min×63.4m×132kW(可变速)	4台
	塩素補正注入設備	次亜塩素定量注入ポンプ0.9ℓ/h	2台
	電気設備	高圧受変電設備	1式
		動力制御・計装設備	1式
		発電機 400V・375kVA・50Hz	1台
紫雲寺配水場	位置	新発田市長者館588番地	
	敷地面積	12,480m ²	
	竣工	昭和59年12月	
	管理本館	鉄筋コンクリート造り、一部2階建 建築面積 415.82m ²	1棟
	配水池	鉄筋コンクリート造り17.5m×10m×有効水深3.4m 全有効容量 1,190m ³	2池
		耐震補強 令和5年 2月	
	配水ポンプ	1.60m ³ /min×50m×22kW 水中渦巻ポンプ(可变速)	4台
	次亜塩素注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機 12.5mℓ/min	1台
		貯留槽 100ℓ	
	電気設備	高圧受変電設備	1式
		動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・125kVA・50Hz	1台
真野原配水場	位置	新発田市真野原814番地2	
	敷地面積	746m ²	
	竣工	昭和58年7月	
	管理本館	鉄筋コンクリート造り、平屋 建築面積 90m ²	1棟
	配水ポンプ	0.49m ³ /min×38.4m×5.5kw (可变速)	3台
	塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機 貯留槽 100ℓ	1台
	電気設備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・60kVA・50Hz	1台

板山第2配水場	位 置	新発田市板山2246番地1	
	竣 工	平成12年4月	
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内法3.0m×10.0m×有効水深2.0m 有効容量120m ³	2池
		管理棟部 平屋 建築面積 41.4m ²	
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(プラダタンク共)	1基
		Φ 80mm×0.614m ³ /min×26m×5.5kW	2台
	送 水 ポンプ	Φ 50×0.200m ³ /min×48m 3.7kW	2台
	塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台
		貯留槽 100ℓ	
	電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・30kVA・50Hz	1台
板山第3配水場	位 置	新発田市板山3086番地1	
	竣 工	平成13年	
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内法2.95m×5.8m×有効水深4.2m 有効容量143.7m ³	2池
		管理棟部 平屋 建築面積 73.96m ²	
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(プラダタンク共)	1基
		Φ 80mm×0.70m ³ /min×18m×2.2kW	2台
	塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台
		貯留槽 100ℓ	
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・30kVA・50Hz	1台
板山第4配水場	位 置	新発田市板山3035番地10	
	竣 工	平成24年4月	
	配 水 池	ステンレス 内法4.0m×4.0m×有効水深3.7m 有効容量113.4m ³	2池
	ポンプ室	平屋 建築面積 49.8m ²	
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(プラダタンク共)	1基
		Φ 50mm×0.186m ³ /min×70m×5.5kW	4台
	塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台
		貯留槽 100ℓ	
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・50kVA・50Hz	1台
荒川地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市荒川1344番地	
	敷 地 面 積	1,562m ²	
	竣 工	昭和56年	
	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り、平屋、建築面積160m ²	1棟
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内法3.5m×8.0m×有効水深2.9m 有効容量81.2m ³ /1池	2池
	配 水 ポンプ	Φ 80mm×0.417m ³ /min×83m×15kW水中多段渦巻ポンプ	2台
	圧 力 タンク	銅板製横置型 Φ 2000mm×L4.6m×板厚19mm	2基
	塩素補正注入設備	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入機10.5mℓ/min	2台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・49kVA・50Hz	1台

荒川地区第2 増圧ポンプ場	位 置	新発田市荒川2138番地	
	敷 地 面 積	231m ²	
	竣 工	平成16年3月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積70m ²	1棟
	受 水 槽	12m ³ (ステンレス鋼板製パネル 2.0m×2.0m×1.5m)	2池
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速単独交互運転 $\phi 50\text{mm} \times 0.203\text{m}^3/\text{min} \times 65\text{m} \times 5.5\text{kW}$	1基 2台
	塩素補正注入設備	減菌装置	1式
		次亜塩素可変注入ポンプ 0.04~3.9ml/min 1.0MPa	1台
	電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・30kVA・50Hz	1台
加治地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下山田1046番地	
	敷 地 面 積	238m ²	
	竣 工	昭和59年	
	ポ ン プ 室	軽量鉄骨造り、平屋、建築面積 55.25m ²	1棟
	配 水 ポ ン プ	$\phi 100\text{mm} \times 0.833\text{m}^3/\text{min} \times 41\text{m} \times 15\text{kW}$ 渦巻ポンプ(可変速) $\phi 65\text{mm} \times 0.24\text{m}^3/\text{min} \times 30\text{m} \times 3.7\text{kW} \times 2$ 渦巻ポンプ(可変速)	2台 1基
	圧 力 タ ン ク	銅板製立置型 $\phi 1700\text{mm} \times H1.8\text{m}$ 容量5 m ³	2基
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		予備発電機 200V・55kVA・50Hz	1台
	位 置	新発田市下新保317番地1	
	敷 地 面 積	191m ²	
下新保地区 増圧ポンプ場	竣 工	昭和62年	
	ポ ン プ 室	木造平屋建、建築面積16.2m ²	1棟
	受 水 槽	FRP積雪保湿型 2.06m×2.06m×1.56m 有効容量 5 m ³	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型(圧力タンク640ℓ共) $\phi 40\text{mm} \times 0.06\text{ m}^3/\text{min} \times 32\sim40\text{m} \times 3.7\text{kW} \times 2$ 台	1基
	位 置	新発田市麓254番地3	
	敷 地 面 積	949m ²	
	竣 工	昭和63年8月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積164.98m ²	1棟
	配 水 池	FRP積雪保湿型 4m×6m×H2.5m 有効容量 45m ³ /1池	2池
	配 水 ポ ン プ	$\phi 65\text{mm} \times 0.4\text{ m}^3/\text{min} \times 60\text{m} \times 7.5\text{kW}$	3台
菅谷地区 増圧ポンプ場	圧 力 タ ン ク	銅板製横置型 $\phi 2000\text{mm} \times L5.47\text{m}$ 板厚16mm 容量16 m ³	2基
	塩素補正注入設備	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入機 0~22.8ml/min	1台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・50kVA・50Hz	1台

松岡地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市松岡1962番地	
	敷 地 面 積	135.6 m ²	
	竣 工	平成9年10月 (平成29年3月更新)	
	ボンプ室	プレハブ平屋建 建築面積5.2 m ²	1棟
	配 水 ボンプ	ユニット型 可変速単独交互運転	1基
		Φ 50 × 0.4 m ³ /min × 45m × 5.5kW	2台
蔵光地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市蔵光327番地1	
	敷 地 面 積	221.5 m ²	
	竣 工	平成5年12月	
	ボンプ室	木造平屋建、床面積 24.8 m ²	1棟
	受 水 槽	FRP耐雪保温型 2.0m × 2.0m × H1.5m 有効容量 3.8 m ³	1基
	配 水 ボンプ	ユニット型 (圧力タンク640ℓ共) Φ 40 × 0.035 m ³ /min × 40m × 3.7kW	1基 2台
虎丸地区 増圧ポンプ場	電 気 設 備	電力、電灯設備	1式
		発電機 3φ、200V、50Hz、20kVA	1台
塩素補正注入設備	位 置	新発田市虎丸2098番地3	
	敷 地 面 積	533 m ²	
	竣 工	平成15年3月	
	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り、平屋、建築面積188.68 m ²	1棟
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り、7.6m × 4.875m × 有効水深3.17m 有効容量 225 m ³	2池
	配 水 ボンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(プラダタンク共) Φ 80mm × 0.645m ³ /min × 75m × 15kW	1基 3台
	減菌装置		1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8mℓ/min 1.0MPa	1台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・70kVA・50Hz	1台
三光地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下三光5番地1	
	敷 地 面 積	166.1 m ²	
	竣 工	平成16年3月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積99 m ²	1棟
	受 水 槽	36 m ³ (ステンレス鋼板製パネル) 3.0m × 3.0m × 2.5m	2池
	配 水 ボンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(プラダタンク259L共) Φ 65mm × 0.610m ³ /min × 75m × 11kW	1基 3台
	塩素補正注入設備	次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8mℓ/min 1.0MPa	1台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・55kVA・50Hz	1台

下石川地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下石川1443番地1	
	敷 地 面 積	800.62m ²	
	竣 工	平成18年3月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積100m ²	1棟
	配 水 池	ステンレス鋼板製パネル 8.0m×7m×4m 有効容量 330m ³	2池
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) Φ 125mm×1.345m ³ /min×75m×30kw	1基 3台
	塩素補正注入設備	滅菌装置	1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8mℓ/min 1.0MPa	2台
	電 気 設 備	高圧受変電設備 動力制御・計装設備	1式 1式
		発電機 200V・130KVA・50HZ	1台
小出地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市小出810番地	
	敷 地 面 積	653m ²	
	竣 工	平成19年3月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積90m ²	1棟
	配 水 池	ステンレス鋼板製パネル 6.0m×5m×4m 有効容量 183.6m ³	2池
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) Φ 100mm×690ℓ/min×75m×18.5kw	1基 3台
	塩素補正注入設備	滅菌装置	1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8mℓ/min 1.0MPa	1台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機 200V・90KVA・50HZ	1台
貝屋地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市貝屋64番地9	
	敷 地 面 積	20.36m ²	
	竣 工	平成18年8月	
	ポンプ室	木造平屋建、建築面積4m ²	1棟
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速単独交互運転 Φ 40×300ℓ/min×31m×2.2kw	1基 2台
上大友地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市大友1802番地7	
	敷 地 面 積	20m ²	
	竣 工	平成20年3月	
	ポンプ室	木造平屋建、建築面積4m ²	1棟
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速単独交互運転 Φ 40×300ℓ/min×31m×2.2kw	1基 2台

上石川地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市上石川185番地	
	敷 地 面 積	738m ²	
	竣 工	平成21年3月	
	管 理 棟	鉄骨造、平屋、建築面積56m ²	1棟
	配 水 池	ステンレス鋼板製パネル3.0m×8.0m×2.5m 有効容量 41m ³ /2池	2池
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) Φ 65mm×0.3m ³ /min×50m×5.5kw	1基 3台
	塩素補正注入設備	滅菌装置	1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8ml/min 1.0MPa	1台
	電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・55KVA・50HZ	1式 1台
下中山地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下中山552番地3	
	敷 地 面 積	338m ²	
	竣 工	平成23年3月	
	管 理 棟	鉄骨造、平屋、建築面積76m ²	1棟
	配 水 池	ステンレス鋼板製パネル9.0m×5.0m×3.0m 有効容量 90m ³	2池
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) Φ 65mm×0.685m ³ /min×75m×11kw	1基 3台
	塩素補正注入設備	滅菌装置	1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8ml/min 1.0MPa	1台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・80KVA・50HZ	1式 1台
上羽津地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市上羽津303番地1	
	敷 地 面 積	389.27m ²	
	竣 工	平成25年3月	
	管 理 棟	鉄骨造、平屋、建築面積60m ²	1棟
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) Φ 75mm×0.28m ³ /min×50m×5.5kw	1基 3台
	塩素補正注入設備	滅菌装置	1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8ml/min 1.0MPa	1台
	電 气 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・35KVA・50HZ	1式 1台
茗荷谷地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市茗荷谷587番地3	
	敷 地 面 積	26m ²	
	竣 工	平成26年3月	
	ボンプ室	プレハブ造平屋建、建築面積5.2m ²	1棟
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速単独交互運転 Φ 40×2000/min×30m×1.5kw	1基 2台

中々山地区 増圧ポンプ場	位 置 ボンプ室 受水槽 配水ボンプ	新発田市中々山629番地1 木造平屋建 全溶接型ステンレスパネル 1.5m×1.5m×有効水深1.2m 有効容量 2.7m ³ ユニット型(圧力タンク640ℓ共) $\phi 40 \times 0.18 \text{ m}^3/\text{min} \times 26\text{m} \times 2.2\text{kW}$	1棟 1基 1基 1台
加治川水管橋 (S48~49年)	位 置	新発田市島潟地内 4弦トラス橋 橋長×31.75m×2連+41.25m×2連+55m×1連	計 201m
	配水管、鋼管300A L=210m	工事費:98,930千円	
高新水管橋 (S61~62年)	位 置	新発田市下新保～下高関地内 4弦トラス橋 橋長38.3m×2連 ランガー橋 橋長78m×1連	計 154.6m
	配水管、鋼管300A L=205.5m	工事費:190,000千円	
姫田川水管橋 (H元~2年)	位 置	新発田市石喜～南楯地内 4弦トラス補剛斜張橋 配水管、鋼管300A L=120.5m	橋長 67.8m+48.3m=116.1m 工事費:207,030千円
三光川水管橋 (H4年)	位 置	新発田市下三光～藏光地内 バスケットハンドル型ローゼ補剛橋 配水管、鋼管300A L=59.55m	橋長 52.6m 工事費:144,200千円
藏光橋水管橋 (H5~6年)	位 置	新発田市藏光地内 4弦ワーレントラス補剛斜張橋 配水管、鋼管300A L=90.8m	橋長 82m 工事費:279,427千円
坂井川水管橋 (H7~8年)	位 置	新発田市麓地内 3径間単純支持ローゼ橋 配水管、鋼管300A L=157.7m	橋長 48.5+48+52.5=149m 工事費:410,970千円
7) 庁舎施設			
水道局庁舎	位 置 敷地面積 竣工 構造	新発田市下内竹747番地 9,314.53m ² 昭和63年10月 鉄筋コンクリート造り 平屋建 建築面積 2,233.6m ²	1棟
	電気設備	高压受変電設備(閉鎖型高压列盤×5面) 非常用発電設備 200V・100kVA・50Hz	1式 1台
水道公園	位 置 敷地面積 公衆トイレ	新発田市下内竹773番地 5,883.67m ² 木造平屋建 建築面積 17.39m ²	1棟

8) 監視設備

集中監視制御システム

水道局庁舎	分散型監視制御装置(センタムVP) 情報電装装置(光ファイバー通信) 無停電電源装置 10kVA 停電保障40分 ネットワークカメラ監視装置 52型液晶モニター	1式 1式 1台 1式 1台
江口浄水場	分散型監視制御装置(センタムVP) 無停電電源装置 5kVA 停電保障45分 ネットワークカメラ及び監視装置	1式 1台 1式
内竹配水場	分散型監視制御装置(センタムVP) 薬注制御システム 無停電電源装置 3kVA 停電保障50分	1式 1式 1台
小舟渡配水場	分散型監視制御装置(センタムVP) 無停電電源装置 5kVA 停電保障45分	1式 1台
増圧ポンプ場 (荒川・加治・菅谷)	遠方監視装置 50bps 3か所	1式
管末モニター (中央町・佐々木) (小国谷)	遠方監視装置 3か所 モニター盤 ステンレス製、閉鎖自立形 プレハブ平屋建、建築面積 12.15m ²	1式 1式 1式
取水口	遠方監視制御装置 3.4kHz ネットワークカメラ	1式 1式

WEB監視システム(WEB監視機能付記録計)

紫雲寺・真野原配水場	1式	
増圧ポンプ場	(虎丸・荒川第2・三光・下石川・小出・上石川・下中山・上羽津)	1式
旧市営簡易水道施設	(上赤谷・滝谷新田・中々山・山内・小戸・板山・板山第2・板山第3・板山第4)	1式
管末モニター	(小国谷)	1式

非常通報装置

紫雲寺・真野原配水場	1式	
増圧ポンプ場	(虎丸・荒川第2・三光・下石川・小出・上石川・下中山・下新保・藏光・松岡・上羽津・茗荷谷)	1式
旧市営簡易水道施設	(上赤谷・滝谷新田・中々山・山内・小戸・板山・板山第2・板山第3・板山第4)	1式
管末モニター	(小国谷)	1式

9) 配水管

配水管耐震化率	29.1%
---------	-------

〔表6〕

口径 (mm)	布設延長 (m)	管種別内訳									
		ダクトイル鉄管	ダクトイル鉄管 (NS形)	ダクトイル鉄管 (GX形)	鉄管	塩化ビニル管	鋼管	ポリエチレン管	配水用 ポリエチレン管	ステンレス管	ステンレス管 (溶接)
50以下	262,167.84	32.00			26.50	206,423.39	901.00	6,645.30	47,918.35	212.10	9.20
75	147,267.60	44,066.76	2.50	12.10	189.50	49,584.27	690.58		52,697.49	10.60	13.80
100	148,236.39	62,188.80	33.10	1.90	3,947.50	31,102.60	630.60		49,995.79	330.00	6.10
125	5,806.90				238.30	5,399.70	161.30				7.60
150	136,108.39	61,046.35	337.10	5.80	1,391.40	11,926.15	563.20		60,708.75	103.50	26.14
200	28,653.80	20,999.50	468.00	5.70		495.00	309.40		6,279.30	96.90	
250	24,551.30	18,542.70	4,500.70	1,281.70	105.00		70.00			51.20	
300	24,624.50	20,361.60	3,197.70	278.70	36.00		750.50				
350	3,253.70	1,487.00	936.90	129.80	700.00						
400	14,030.50	5,215.10	4,761.30		3,933.00		80.50				40.60
450	511.50	433.00	78.50								
500	3,285.70	2,454.20	831.50								
600	8,535.30	8,535.30									
計	807,033.42	245,362.31	15,147.30	1,715.70	10,567.20	304,931.11	4,157.08	6,645.30	217,599.68	804.30	103.44

4 業務

(1) 業務量の推移

[表7]

年度	給水世帯数 戸	給水人口 人	最大配水量		年間配水量		有収率 %	有収水量 m ³	備考
			1日1人当り m ³	1日1人当り 0	1日当り m ³	1日当り 0			
S63	22,277	79,138	357	28,272	475	8/13	37,593	10,319,421	85.0
H元	22,555	79,577	365	29,031	500	7/31	39,810	10,596,279	86.1
2	23,030	80,740	363	29,278	472	8/6	38,124	10,686,487	88.0
3	23,419	81,756	361	29,476	455	8/19	37,182	10,788,065	88.2
4	23,860	82,504	364	30,050	475	8/18	39,183	10,968,311	88.8
5	24,270	83,283	364	30,295	443	8/25	36,901	11,057,602	89.3
6	24,598	83,872	385	32,316	511	8/12	42,821	11,795,515	90.1
7	25,064	84,605	381	32,225	518	2/2	43,812	11,794,182	89.8
8	25,502	85,119	385	32,766	510	8/12	43,446	11,959,413	91.8
9	25,787	85,141	393	33,475	472	8/19	40,227	12,218,546	88.7
10	25,942	85,023	386	32,831	484	7/27	41,161	11,983,403	90.6
11	26,269	85,533	382	32,689	504	8/9	43,122	11,964,169	90.9
12	26,523	85,489	393	33,583	479	8/31	40,937	12,257,756	89.4
13	26,795	85,411	385	32,855	482	8/2	41,207	11,992,128	90.3
14	26,997	85,410	382	32,626	480	8/8	41,035	11,908,430	88.8
15	27,519	86,416	373	32,172	447	8/7	38,607	11,775,073	89.5
16	27,645	86,182	378	32,614	464	8/5	40,021	11,904,288	89.4
17	30,010	94,228	378	35,611	445	8/4	41,953	12,997,995	87.0
18	30,507	94,438	369	34,842	439	8/17	41,423	12,717,365	87.9
19	31,022	94,296	373	35,231	436	8/6	41,149	12,894,547	86.9
20	31,277	94,079	370	34,824	445	7/17	41,838	12,710,712	87.8
21	31,429	93,726	368	34,493	423	8/6	39,613	12,590,072	88.1
22	31,817	93,623	369	34,601	443	8/11	41,482	12,629,490	87.4
23	32,056	93,368	367	34,299	435	8/9	40,579	12,553,530	85.8
24	32,263	92,922	366	34,069	420	8/29	39,039	12,435,107	87.4
25	32,306	92,569	359	33,245	408	6/13	37,786	12,134,601	87.8
26	32,598	92,231	354	32,708	410	8/4	37,840	11,938,349	87.3
27	33,036	92,049	359	33,127	407	8/10	37,506	12,124,438	85.8
28	33,192	91,709	368	33,795	416	8/12	38,148	12,335,327	84.8
29	34,077	92,683	379	35,186	496	1/29	46,004	12,842,854	82.8
30	34,203	91,845	363	33,395	421	7/30	38,635	12,188,997	85.5
R元	34,372	91,039	358	32,629	406	8/5	36,995	11,942,139	85.3
2	34,630	90,289	365	33,020	432	1/19	39,004	12,052,261	85.5
3	34,946	89,741	361	32,451	417	8/6	37,379	11,844,531	86.6
4	34,965	88,719	368	32,694	536	1/27	47,584	11,933,224	85.0
5	34,977	87,539	367	32,212	420	8/30	36,755	11,789,602	84.6
6	35,084	86,563	368	31,859	407	6/19	35,202	11,628,498	84.4

(2) 業務量

給水人口及び世帯

[表8]

区分	令和5年度	令和6年度	比較
給水人口 (人)	87,539	86,563	△ 976
給水世帯 (戸)	34,977	35,084	107

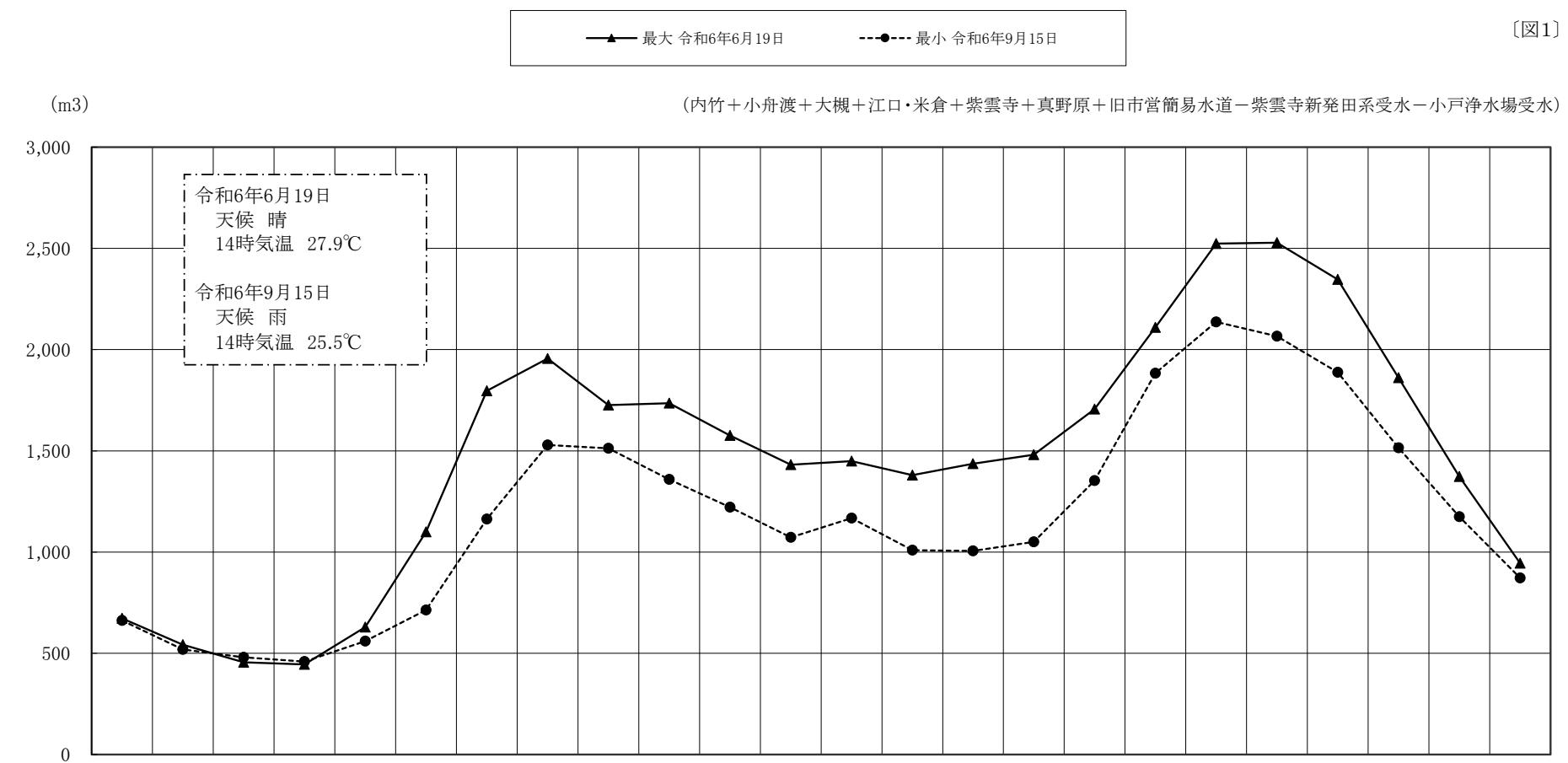
(3) 配水量

1) 月別配水量

(単位 : m³) [表9]

月	令和5年度		令和6年度		比較	
	1日平均配水量	月配水量	1日平均配水量	月配水量	1日平均配水量	月配水量
4	31,203	936,100	31,855	955,662	652	19,562
5	31,465	975,423	31,433	974,426	△ 32	△ 997
6	32,074	962,206	32,536	976,087	462	13,881
7	32,894	1,019,714	31,863	987,766	△ 1,031	△ 31,948
8	35,225	1,091,962	32,881	1,019,304	△ 2,344	△ 72,658
9	33,260	997,804	31,846	955,388	△ 1,414	△ 42,416
10	31,832	986,796	31,548	977,986	△ 284	△ 8,810
11	31,565	946,951	31,253	937,584	△ 312	△ 9,367
12	31,941	990,157	31,298	970,224	△ 643	△ 19,933
1	31,897	988,810	31,872	988,037	△ 25	△ 773
2	31,703	919,380	32,603	912,875	900	△ 6,505
3	31,429	974,299	31,392	973,159	△ 37	△ 1,140
平均	32,212		31,859		△ 353	
計		11,789,602		11,628,498		△ 161,104

2) 時間別配水量(日最大・最小)



〔表10〕

時間帯	0~1	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18	18~19	19~20	20~21	21~22	22~23	23~24	1日配水量合計
令和6年6月19日 (最大)	672	542	456	445	629	1,099	1,796	1,956	1,726	1,735	1,576	1,432	1,449	1,380	1,436	1,481	1,706	2,109	2,524	2,528	2,346	1,861	1,373	945	35,202 m ³
令和6年9月15日 (最小)	662	519	480	459	560	714	1,163	1,529	1,513	1,359	1,221	1,073	1,168	1,009	1,006	1,050	1,353	1,883	2,137	2,066	1,888	1,515	1,175	872	28,374 m ³

3) 配水量の分析

〔表11〕

		令和5年度		令和6年度		比較	
		水量(㎥/年)	給水人口1人当たり水量(ℓ/日)	水量(㎥/年)	給水人口1人当たり水量(ℓ/日)	水量(㎥/年)	給水人口1人当たり水量(ℓ/日)
配水量の内容	配水量 A	11,789,602	368.0	11,628,498	368.0	△ 161,104	0.0
	料金水量 C	9,978,362	311.4	9,812,178	310.6	△ 166,184	△ 0.8
	小計	9,978,362		9,812,178		△ 166,184	
	メーターノンリード水量	349,236	10.9	343,420	10.9	△ 5,816	0.0
	局事業用水	289,794	9.0	271,775	8.6	△ 18,019	△ 0.4
	消防水量 D	143	0.0	2,414	0.0	2,271	0.0
	小計	639,173	19.9	617,609	19.5	△ 21,564	△ 0.4
	計	10,617,535		10,429,787		△ 187,748	
	無効水量 E	漏水量	1,172,067	36.6	1,198,711	37.9	26,644
	無効率	計	1,172,067		1,198,711		26,644
有効率	B/A×100	90.1%		89.7%		△ 0.4%	
無効率	E/A×100	9.9%		10.3%		0.4%	
有効率	C/A×100	84.6%		84.4%		△ 0.2%	
有効無効率	D/A×100	5.4%		5.3%		△ 0.1%	

(4) 有収水量の分析

1) 口径別水量の内訳

[表12]

メータ 口径 (mm)	令和5年度			令和6年度			比較	
	延べ件数	水量 (m ³ /年)	比率 (%)	1件当たり水量 (m ³ /月)	延べ件数	水量 (m ³ /年)	比率 (%)	1件当たり水量 (m ³ /月)
13	212,980	(1,243,205,483) 6,902,116	(62.5) 69.2	(2,919) 16	213,090	(1,229,197,357) 6,811,726	(62.7) 69.4	(2,884) 16
20	17,236	(166,525,663) 753,520	(8.4) 7.5	(4,831) 22	17,349	(165,602,520) 746,099	(8.5) 7.5	(4,773) 22
25	4,246	(89,504,001) 380,550	(4.5) 3.8	(10,540) 45	4,195	(86,896,498) 368,666	(4.4) 3.8	(10,357) 44
40	1,649	(139,076,533) 507,820	(7.0) 5.1	(42,170) 154	1,656	(136,587,989) 495,711	(7.0) 5.1	(41,240) 150
50	802	(183,087,257) 738,941	(9.2) 7.4	(114,144) 461	787	(176,379,528) 710,005	(9.0) 7.2	(112,058) 451
75	168	(38,586,064) 126,222	(1.9) 1.3	(114,839) 376	162	(35,763,662) 115,022	(1.8) 1.2	(110,382) 355
100	99	(129,867,453) 569,193	(6.5) 5.7	(655,896) 2,875	97	(128,931,293) 564,949	(6.6) 5.8	(664,594) 2,912
計†	237,180	(1,989,852,454) 9,978,362	(100.0) 100.0	(4,195) 21.0	237,336	(1,959,358,847) 9,812,178	(100.0) 100.0	(4,128) 20.7

〔注〕上段()内は調定金額(税込・円)

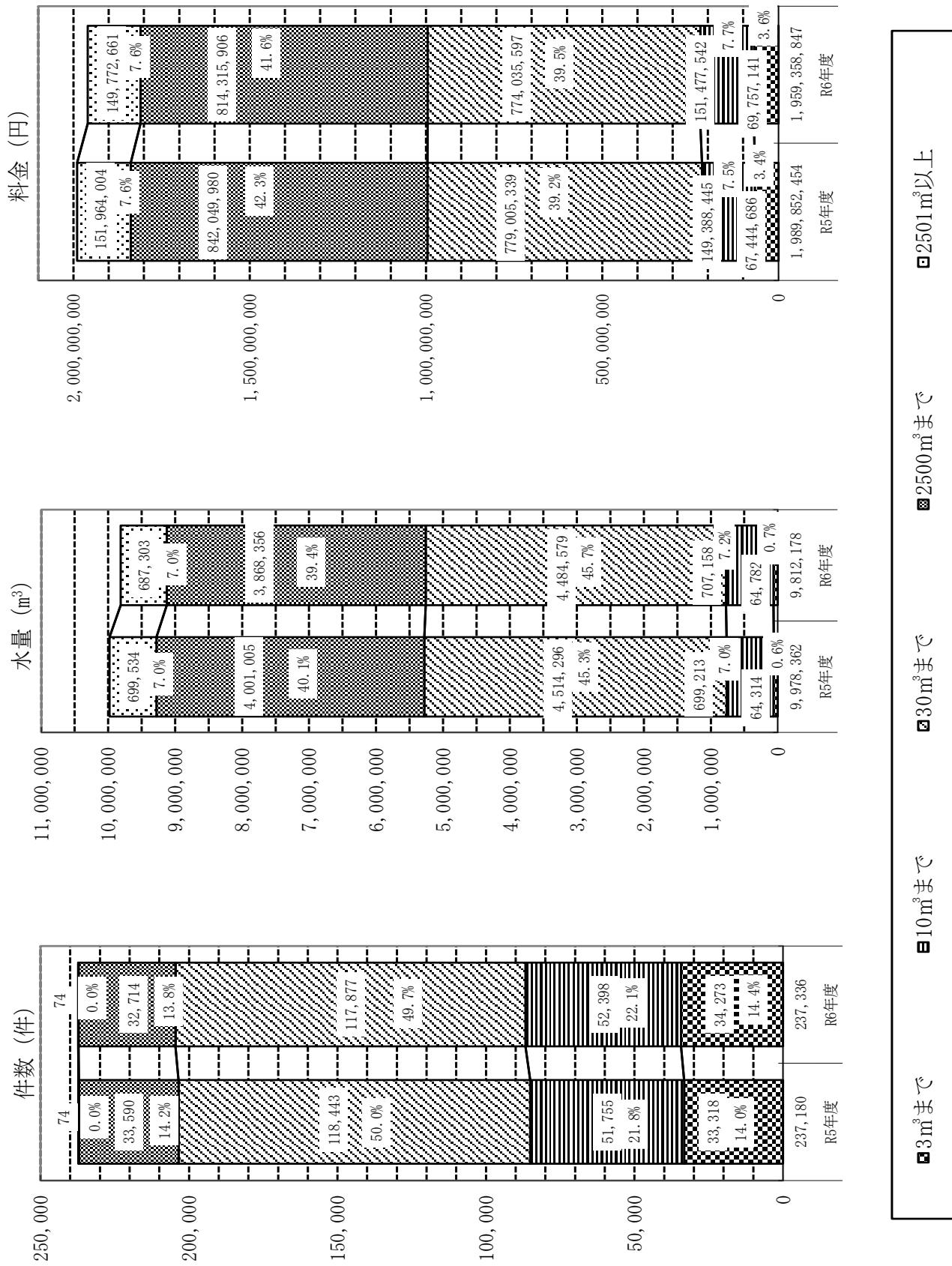
2) 用途別水量の内訳

〔表13〕

用途分類	令和5年度					令和6年度					比較		
	延べ件数	有 収 水 量 (m ³ /年)	水 量比 率 (%)	1 件当た り 給水人 口 水 量 (m ³ /月)	延べ件数	有 収 水 量 (m ³ /年)	水 量比 率 (%)	1 件当た り 給水人 口 水 量 (m ³ /月)	1 人当た り 給水人 口 水 量 (ℓ/日)	件数	水 量 (m ³ /年)		
一般家庭用	家事用	214,025	7,244,554	72.6	16.9	226.1	214,326	7,158,751	73.0	16.7	226.6	301	△ 85,803
	家事兼営業	7,245	232,162	2.3	16.0	7.2	7,145	227,442	2.3	15.9	7.2	△ 100	△ 4,720
公衆浴場用		6	3,381	0.0	281.8	0.1	6	3,013	0.0	251.1	0.1	0	△ 368
官公署用	公共施設用	1,843	324,264	3.2	88.0	10.1	1,832	319,918	3.3	87.3	10.1	△ 11	△ 4,346
	公衆用	737	71,303	0.7	48.4	2.2	733	50,036	0.5	34.1	1.6	△ 4	△ 21,267
学校用		437	125,712	1.3	143.8	3.9	436	118,928	1.2	136.4	3.8	△ 1	△ 6,784
営業用	病院用	476	238,932	2.4	251.0	7.5	461	217,457	2.2	235.9	6.9	△ 15	△ 21,475
	事務所用	4,856	158,157	1.6	16.3	4.9	4,862	150,543	1.5	15.5	4.8	6	△ 7,614
工業用	営業用	6,730	862,780	8.7	64.1	26.9	6,712	829,195	8.5	61.8	26.2	△ 18	△ 33,585
		825	717,117	7.2	434.6	22.4	823	736,895	7.5	447.7	23.3	△ 2	19,778
	計	237,180	9,978,362	100.0	21.0	311.4	237,336	9,812,178	100.0	20.7	310.6	156	△ 166,184

3) 段階別件数、使用水量及び料金(段階別使用水量は1か月の使用水量に換算)

[図2]



(5) 施設管理業務

1) 給水装置工事申込件数

[表14]

区分 年 度	新設	改造	修繕	撤去	計
令和5年度	248	344	0	9	601
令和6年度	213	352	0	6	571
比 較	△ 35	8	0	△ 3	△ 30

2) 配・給水管補修件数（道路内）

[表15]

区分 年 度	配水管	制水弁	消火栓	連合管	給水管	その他	計
令和5年度	36	17	8	0	59	27	147
令和6年度	25	12	10	0	79	25	151
比 較	△ 11	△ 5	2	0	20	△ 2	4

3) 給水装置補修件数（宅地内、管協修理件数）

[表16]

区分 年 度	甲止水栓	丙止水栓	給水管	メーター	水栓その他	計
令和5年度	63	408	8	371	60	910
令和6年度	37	312	11	322	45	727
比 較	△ 26	△ 96	3	△ 49	△ 15	△ 183

4) 指定給水工事店補修件数（工事店受付修理件数）[表17]

区分 年 度	指定給水工事店補修
令和5年度	2,477
令和6年度	1,831
比 較	△ 646

※凍結故障修理含む

5) 配水管改良工事

〔表18〕

種 別	令 和 5 年 度			令 和 6 年 度		
	箇所数	管延長 m	工事費 円	箇所数	管延長 m	工事費 円
(1)既設管改良	11	2,178.5	469,546,000	11	3,245.4	523,446,000
配水管整備	8	1,591.2	281,435,000	8	2,580.1	312,939,000
送水管整備	2	558.6	180,081,000	2	658.7	210,265,000
市関連						
国県土木農地関連	1	28.7	8,030,000	1	6.6	242,000
(2)消火栓設置・取替	3	3基	5,324,000	6	6基	12,309,000
(3)その他						
計	14	2,178.5	474,870,000	17	3,245.4	535,755,000
対前年度比較	△ 9	△ 2,791.5	△ 271,249,000	3	1,066.9	60,885,000

(6) 月別取水量の内訳

(単位: m³) [表19]

年度	令和5年度										令和6年度											
	種別	加治川表流水		内竹深井戸		小舟渡浄水受水		紫雲寺浄水受水 (企業団から)		旧市営 簡易水道施設		合 計	加治川表流水		内竹深井戸		小舟渡浄水受水		紫雲寺浄水受水 (企業団から)		旧市営 簡易水道施設	
月		1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 月取水量	月取水量	1 日 月受水量	月取水量	1 日 平均 月取水量	月取水量	1 日 月取水量	月取水量		1 日 平均 月取水量	月取水量	1 日 平均 月取水量	月取水量	1 日 平均 月受水量	月取水量	1 日 平均 月取水量	月取水量		
4	18,255	547,664	4,013	120,392	9,386	281,575	1,094	32,822	578	17,353	999,806	21,540	646,185	1,658	49,736	9,071	272,138	1,161	34,832	578	17,333	1,020,224
5	19,288	597,925	3,270	101,364	9,409	291,672	1,107	34,303	568	17,620	1,042,884	21,359	662,116	1,421	44,052	9,081	281,510	1,172	36,324	562	17,426	1,041,428
6	18,705	561,149	4,362	130,855	9,599	287,984	1,138	34,151	555	16,650	1,030,789	21,254	637,629	2,419	72,557	9,386	281,587	1,212	36,355	558	16,737	1,044,865
7	19,481	603,916	4,519	140,097	9,366	290,354	1,249	38,718	601	18,624	1,091,709	19,936	618,004	3,198	99,146	9,428	292,276	1,118	34,671	558	17,283	1,061,380
8	19,460	603,273	5,664	175,575	10,410	322,714	1,281	39,700	654	20,266	1,161,528	21,206	657,392	3,057	94,768	9,389	291,054	1,008	31,263	569	17,634	1,092,111
9	18,202	546,050	4,620	138,609	11,121	333,621	1,199	35,984	567	16,995	1,071,259	20,781	623,424	2,520	75,608	9,350	280,512	956	28,692	548	16,444	1,024,680
10	19,991	619,717	2,424	75,130	10,063	311,938	1,147	35,550	540	16,749	1,059,084	19,580	606,986	3,113	96,499	9,719	301,299	996	30,866	559	17,328	1,052,978
11	20,285	608,545	2,427	72,823	9,473	284,178	1,092	32,759	554	16,624	1,014,929	16,060	481,790	3,961	118,816	11,757	352,702	1,105	33,149	492	14,749	1,001,206
12	20,823	645,510	2,482	76,941	9,152	283,713	1,113	34,499	607	18,804	1,059,467	17,435	540,471	3,358	104,098	11,110	344,416	1,107	34,305	480	14,865	1,038,155
1	21,187	656,806	2,386	73,970	8,986	278,564	1,142	35,407	581	18,010	1,062,757	20,649	640,120	2,845	88,180	9,010	279,319	1,110	34,399	300	9,292	1,051,310
2	21,943	636,343	1,489	43,183	9,014	261,411	1,130	32,759	550	15,937	989,633	20,866	584,248	3,454	96,720	9,038	253,065	1,121	31,394	143	4,009	969,436
3	21,718	673,269	1,350	41,854	9,018	279,556	1,125	34,862	546	16,937	1,046,478	20,299	629,263	2,388	74,031	9,443	292,718	901	27,931	156	4,839	1,028,782
年計		7,300,167		1,190,793		3,507,280		421,514		210,569	12,630,323		7,327,628		1,014,211		3,522,596		394,181		167,939	12,426,555
平均	20,000		3,262		9,609		1,155		577			20,021		2,771		9,625		1,077		459		

(7) 薬品使用量及び配水量単価

1) 薬品使用量

(単位 : ℥) [表20]

年度	令和5年度						令和6年度					
	品名	ポリ塩化アルミニウム	水酸化ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム			ポリ塩化アルミニウム	水酸化ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム			
月	江口 浄水場	江口 浄水場	江口 浄水場	内竹 配水場	紫雲寺 配水場	旧市営 簡易水道 施設	江口 浄水場	江口 浄水場	江口 浄水場	内竹 配水場	紫雲寺 配水場	旧市営 簡易水道 施設
4	11,120	4,185	2,420	1,202	41	88	13,220	4,930	2,490	769	40	106
5	13,550	4,590	2,730	1,282	42	107	13,600	4,820	2,920	969	42	110
6	18,210	6,260	2,910	1,516	32	112	12,790	4,370	3,160	1,070	49	103
7	14,380	3,720	3,470	1,557	56	123	22,470	7,120	3,720	1,841	54	136
8	14,155	2,250	7,570	2,619	74	156	18,120	3,800	5,340	2,283	90	127
9	15,880	2,990	5,670	2,692	61	143	16,940	3,110	4,400	1,939	96	146
10	13,810	2,790	5,250	1,851	63	116	13,810	2,160	3,590	1,797	57	147
11	12,540	2,820	3,530	1,875	63	133	11,270	2,350	2,240	1,381	40	113
12	14,410	4,350	2,770	1,235	67	147	10,570	2,715	2,370	984	42	109
1	11,600	3,740	2,210	1,026	60	97	12,390	2,835	3,350	990	39	41
2	13,080	3,970	2,430	669	46	95	11,710	2,630	3,490	819	33	37
3	13,780	4,070	2,640	905	40	94	13,160	4,430	3,140	867	32	30
計			43,600	18,429	645	1,411			40,210	15,709	614	1,205
合計	166,515	45,735		64,085			170,050	45,270		57,738		

2) 配水量単価

[表21]

薬品名	年度	令和5年度		令和6年度	
		決算額	配水量 1m³当り原価	決算額	配水量 1m³当り原価
ポリ塩化アルミニウム		8,815,092 円	75 錢	8,815,092 円	76 錢
次亜塩素酸ナトリウム		4,305,455 円	37 錢	4,305,455 円	37 錢
水酸化ナトリウム		3,637,376 円	31 錢	3,637,376 円	31 錢
粉末活性炭		880,000 円	7 錢	880,000 円	8 錢
合計		17,637,923 円	1 円 50 錢	17,637,923 円	1 円 52 錢
総配水量			11,789,602 m3		11,628,498 m3

3) 薬品単価（消費税抜き）

[表22]

薬品名	令和5年度	令和6年度
ポリ塩化アルミニウム	39円00銭 ／K g (税抜)	44円00銭 ／K g (税抜)
次亜塩素酸ナトリウム	53円00銭 ／K g (税抜)	53円00銭 ／K g (税抜)
水酸化ナトリウム	55円80銭 ／K g (税抜)	55円80銭 ／K g (税抜)
粉末活性炭	200円00銭 ／K g (税抜)	240円00銭 ／K g (税抜)

(8) 電力使用量

[表23]

年度	令和5年度								令和6年度							
費目	原淨水費（一部光熱費含む）			配水費			原淨水費（一部光熱費含む）			配水費						
場所 月	電力使用量(kWh)		料金 (円)	電力使用量(kWh)		料金 (円)	電力使用量(kWh)		料金 (円)	電力使用量(kWh)		料金 (円)			料金 (円)	
	取水口 沈砂池	浄水場 庁舎監視 上内竹		モニター 増圧 ポンプ場 計20ヶ所	紫雲寺 真野原 内竹 小舟渡		モニター 増圧 ポンプ場 計20ヶ所	紫雲寺 真野原 内竹 小舟渡		モニター 増圧 ポンプ場 計20ヶ所	紫雲寺 真野原 内竹 小舟渡		モニター 増圧 ポンプ場 計20ヶ所	紫雲寺 真野原 内竹 小舟渡		
4	792	23,810	24,355	1,254,356	42,604	168,041	9,164	6,612,098	735	23,946	21,753	1,239,128	39,259	145,638	8,026	5,378,095
5	717	21,121	21,592	1,032,644	37,755	156,797	7,685	5,739,819	799	19,893	22,424	1,238,302	38,648	143,140	7,776	5,635,897
6	829	20,940	21,293	1,007,418	38,471	158,585	8,457	5,699,456	947	19,541	22,436	1,273,423	40,241	145,925	8,795	5,930,471
7	925	21,364	22,295	1,130,428	40,297	163,569	8,770	5,906,342	1,077	21,700	20,808	1,367,854	38,100	152,763	7,983	6,235,603
8	1,055	24,547	21,916	1,304,281	38,722	173,036	8,403	6,433,342	1,283	25,395	22,592	1,513,378	40,277	159,890	8,314	6,507,361
9	1,427	25,843	26,492	1,369,652	44,115	196,193	10,060	6,815,454	1,379	25,754	23,073	1,387,377	40,897	163,307	8,605	6,056,421
10	1,059	24,258	21,156	1,315,514	38,503	171,915	8,001	6,456,880	1,227	23,412	22,606	1,318,466	40,696	149,902	8,529	5,743,308
11	769	20,689	22,270	1,172,483	39,461	155,133	8,086	5,798,001	966	21,072	23,725	1,281,451	42,817	158,223	9,340	5,983,699
12	828	21,265	22,603	1,185,642	41,030	148,318	8,889	5,631,218	801	22,130	19,019	1,283,230	38,018	169,275	7,448	6,447,112
1	724	24,530	24,305	1,287,254	41,397	154,529	8,075	5,790,676	835	26,486	23,891	1,488,415	42,535	163,396	9,043	6,415,087
2	642	26,467	20,329	1,257,987	39,563	153,860	7,398	5,576,839	670	26,165	16,730	1,208,683	38,852	156,536	7,743	5,650,822
3	734	23,884	21,864	1,239,162	39,533	138,938	8,284	5,245,569	683	79,851	15,989	1,174,622	40,553	148,963	8,274	5,523,080
計	10,501	278,718	270,470	14,556,821	481,451	1,938,914	101,272	71,705,694	11,402	335,345	255,046	15,774,329	480,893	1,856,958	99,876	71,506,956
	電気使用量合計								電気使用量合計							
	電気料金合計								電気料金合計							
	年間配水量								年間配水量							
	配水量1m³当りの電気料金								配水量1m³当りの電気料金							
	浄水費分								浄水費分							
	配水費分								配水費分							

(9) 水質検査成績表

1) 旧上水道 基準項目検査成績 (原水)

[表24]

検査項目		検体名		加治川原水	深井戸原水1号	深井戸原水2号	深井戸原水3号	深井戸原水4号	水質基準
病原生物	1 一般細菌			570	0	0	0	0	1m L中100個以下
	2 大腸菌		検出する		検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003mg/L以下	
	4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005mg/L以下	
	5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.1	1.5	0.9	0.9	0.9	0.9	10mg/L以下	
	12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
	13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下	
水道法に基づく	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下	
一般有機物質	15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下	
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
水質基準	21 塩素酸	-	-	-	-	-	-	0.6mg/L以下	
	22 クロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	0.02mg/L以下	
	23 クロロホルム	-	-	-	-	-	-	0.06mg/L以下	
	24 ジクロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	0.03mg/L以下	
	25 ジブロモクロロメタン	-	-	-	-	-	-	0.1mg/L以下	
	26 臭素酸	-	-	-	-	-	-	0.01mg/L以下	
	27 総トリハロメタン	-	-	-	-	-	-	0.1mg/L以下	
	28 トリクロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	0.03mg/L以下	
	29 ブロモジクロロメタン	-	-	-	-	-	-	0.03mg/L以下	
	30 ブロモホルム	-	-	-	-	-	-	0.09mg/L以下	
	31 ホルムアルデヒド	-	-	-	-	-	-	0.08mg/L以下	
項目	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.02	0.02	0.01未満	1.0mg/L以下		
着色	33 アルミニウム及びその化合物	0.07	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下		
	34 鉄及びその化合物	0.5	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下		
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下		
味覚	36 ナトリウム及びその化合物	3.8	6.6	7.8	6.5	7.0	200mg/L以下		
着色	37 マンガン及びその化合物	0.17	0.005未満	0.012	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下		
味覚	38 塩化物イオン	4.3	7.7	9.6	7.4	7	200mg/L以下		
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	14	36	35	34	38	300mg/L以下		
	40 蒸発残留物	40	88	86	83	75	500mg/L以下		
発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下		
カビ臭	42 ジエオスミン	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下		
臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下		
味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.8	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下		
基本的性状	47 pH	7.5	5.8	5.9	5.9	6.0	5.8以上8.6以下		
	48 味	-	-	-	-	-	異常でないこと		
	49 臭気	生ぐさ臭	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと		
	50 色度	7	1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下		
	51 濁度	1.9	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下		
	52 残留塩素	-	-	-	-	-	遊離型0.1mg/L以上		
	53 水温	25.6	13.7	13.7	13.2	13.1	(℃)		
検査実施年月日	R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19			

2) 旧上水道 基準項目検査成績(小舟渡調整池・末端水)

〔表25〕

検査項目		検体名	小舟渡調整池	大槻給水栓水	中央町給水栓水	大野給水栓水	水質基準
水道法に基づく水質基準	病原生物	1 一般細菌	0	0	0	0	1mL中100個以下
		2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.18	0.2	0.2	0.2	10mg/L以下
		12 フッ素及びその化合物	0.08	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
		13 ホウ素及びその化合物	0.03	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
項目別	一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
		15 1,4-ジオキサン	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
		16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.001未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		17 ジクロロメタン	0.001未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		21 塩素酸	0.14	0.14	0.19	0.14	0.6mg/L以下
		22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		23 クロロホルム	0.016	0.007	0.008	0.008	0.06mg/L以下
項目別	消臭副生成物	24 ジクロロ酢酸	0.008	0.002	0.002	0.003	0.03mg/L以下
		25 ジブロモクロロメタン	0.005	0.002	0.002	0.001未満	0.1mg/L以下
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		27 総トリハロメタン	0.033	0.013	0.015	0.011	0.1mg/L以下
		28 トリクロロ酢酸	0.006	0.003	0.003	0.003	0.03mg/L以下
		29 ブロモジクロロメタン	0.012	0.004	0.005	0.003	0.03mg/L以下
		30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下
		31 ホルムアルデヒド	0.005未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下
		32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	1.0mg/L以下
		33 アルミニウム及びその化合物	0.04	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
項目別	着色	34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.06	0.03未満	0.3mg/L以下
		35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01	0.02	1.0mg/L以下
	味覚	36 ナトリウム及びその化合物	9	6	6.4	5.8	200mg/L以下
		37 マンガン及びその化合物	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
		38 塩化物イオン	9.8	6.8	7	6.9	200mg/L以下
		39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	23	18	20	18	300mg/L以下
		40 蒸発残留物	67	41	50	47	500mg/L以下
		41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
		42 ジエオスミン	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
基本的性状	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6	0.3	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下
		47 pH	7.5	7.1	6.6	6.7	5.8以上8.6以下
		48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
		49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
		50 色度	1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下
		51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
			残留塩素	0.5	0.25	0.30	遊離型0.1mg/L以上
			水温	25.9	28.0	24.1	(℃)
検査実施年月日			R6.8.21	R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19	

〔表26〕

検査項目＼検体名		菅谷給水栓水	荒川給水栓水	佐々木給水栓水	水質基準	
水道法に基づく水質基準項目	病原生物	1 一般細菌 2 大腸菌	0 検出しない	0 検出しない	1mL中100個以下 検出されないこと	
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物 4 水銀及びその化合物 5 セレン及びその化合物 6 鉛及びその化合物 7 ヒ素及びその化合物 8 六価クロム化合物 9 亜硝酸態窒素 10 シアン化物イオン及び塩化シアン 11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 12 フッ素及びその化合物 13 ホウ素及びその化合物	0.0003未満 0.00005未満 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.002未満 0.004未満 0.001未満 0.2 0.08未満 0.02未満	0.0003未満 0.00005未満 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.002未満 0.004未満 0.001未満 0.3 0.08未満 0.02未満	0.0003未満 0.00005未満 0.001未満 0.001未満 0.001未満 0.002未満 0.004未満 0.001未満 0.2 0.08未満 0.02未満	0.003mg/L以下 0.0005mg/L以下 0.01mg/L以下 0.01mg/L以下 0.01mg/L以下 0.02mg/L以下 0.04mg/L以下 0.01mg/L以下 10mg/L以下 0.8mg/L以下 1.0mg/L以下
	一般有機物質	14 四塩化炭素 15 1,4-ジオキサン 16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン 17 ジクロロメタン 18 テトラクロロエチレン 19 トリクロロエチレン 20 ベンゼン	0.0002未満 0.005未満 0.004未満 0.002未満 0.001未満 0.001未満	0.0002未満 0.005未満 0.004未満 0.002未満 0.001未満 0.001未満	0.0002未満 0.005未満 0.004未満 0.002未満 0.001未満 0.001未満	0.002mg/L以下 0.05mg/L以下 0.04mg/L以下 0.02mg/L以下 0.01mg/L以下 0.01mg/L以下
	消毒副生成物	21 塩素酸 22 クロロ酢酸 23 クロロホルム 24 ジクロロ酢酸 25 ジブロモクロロメタン 26 臭素酸 27 総トリハロメタン 28 トリクロロ酢酸 29 ブロモジクロロメタン 30 ブロモホルム 31 ホルムアルデヒド	0.32 0.002未満 0.011 0.008 0.002 0.001未満 0.019 0.005 0.006 0.001未満 0.008未満	0.15 0.002未満 0.009 0.003 0.002 0.001未満 0.016 0.004 0.005 0.001未満 0.008未満	0.11 0.002未満 0.014 0.003 0.005 0.001未満 0.03 0.006 0.011 0.001未満 0.008未満	0.6mg/L以下 0.02mg/L以下 0.06mg/L以下 0.03mg/L以下 0.1mg/L以下 0.01mg/L以下 0.1mg/L以下 0.03mg/L以下 0.03mg/L以下 0.09mg/L以下 0.08mg/L以下
	着色	32 亜鉛及びその化合物 33 アルミニウム及びその化合物 34 鉄及びその化合物 35 銅及びその化合物	0.01未満 0.02未満 0.03未満 0.01	0.01未満 0.02未満 0.03未満 0.01未満	0.01未満 0.03 0.03未満 0.01未満	1.0mg/L以下 0.2mg/L以下 0.3mg/L以下 1.0mg/L以下
	味覚着色	36 ナトリウム及びその化合物 37 マンガン及びその化合物	5.9 0.005未満	6.3 0.005未満	9.1 0.005未満	200mg/L以下 0.05mg/L以下
	味覚	38 塩化物イオン 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	7.3 16	7 19	9.6 22	200mg/L以下 300mg/L以下
	発泡	40 蒸発残留物	44	48	63	500mg/L以下
	カビ臭	41 陰イオン界面活性剤 42 ジエオスミン 43 2-メチルイソボルネオール	0.02未満 0.000001未満 0.000001未満	0.02未満 0.000001未満 0.000001未満	0.02未満 0.000001未満 0.000001未満	0.2mg/L以下 0.00001mg/L以下 0.00001mg/L以下
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3	0.3	0.6	3mg/L以下
	基本的性状	47 pH 48 味 49 臭気 50 色度 51 濁度	7.1 異常味なし 異常臭気なし 1未満 0.1未満	6.7 異常味なし 異常臭気なし 1未満 0.1未満	7.6 異常味なし 異常臭気なし 1未満 0.1未満	5.8以上8.6以下 異常でないこと 異常でないこと 5度以下 2度以下
検査実施年月日		R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19	遊離型0.1mg/L以上 (℃)	

3) 旧上水道 基準項目検査成績(紫雲寺地区)

〔表27〕

検査項目＼検体名		真野原調整池	紫雲寺調整池	真野原外給水栓水	藤塚浜給水栓水	水質基準
水道法に基づく水質基準項目	病原生物	1 一般細菌	0	0	0	1mL中100個以下
		2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.19	0.18	0.2	10mg/L以下
		12 フッ素及びその化合物	0.08	0.08	0.08未満	0.8mg/L以下
		13 ホウ素及びその化合物	0.03	0.03	0.02	1.0mg/L以下
	一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
		15 1,4-ジオキサン	0.001未満	0.001未満	0.005未満	0.05mg/L以下
		16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		17 ジクロロメタン	0.001未満	0.001未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	消毒副生成物	21 塩素酸	0.14	0.13	0.12	0.6mg/L以下
		22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		23 クロロホルム	0.015	0.016	0.013	0.06mg/L以下
		24 ジクロロ酢酸	0.008	0.005	0.005	0.03mg/L以下
		25 ジブロモクロロメタン	0.005	0.006	0.005	0.1mg/L以下
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		27 総トリハロメタン	0.031	0.035	0.028	0.1mg/L以下
		28 トリクロロ酢酸	0.006	0.006	0.006	0.03mg/L以下
		29 ブロモジクロロメタン	0.011	0.013	0.010	0.03mg/L以下
		30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下
		31 ホルムアルデヒド	0.005未満	0.005未満	0.008未満	0.08mg/L以下
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
		33 アルミニウム及びその化合物	0.04	0.04	0.03	0.2mg/L以下
		34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
		35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	味覚	36 ナトリウム及びその化合物	8.7	9	9.4	7.9
	着色	37 マンガン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満
	味覚	38 塩化物イオン	9.7	10	9.4	8
		39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	22	23	23	21
		40 蒸発残留物	66	66	71	53
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	カビ臭	42 ジエオスミン	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6	0.6	0.7	0.4
	基本的性状	47 pH	7.5	7.5	7.6	5.8以上8.6以下
		48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
		49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
		50 色度	1未満	1未満	1未満	5度以下
		51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
検査実施年月日		R6.8.21	R6.8.21	R6.8.19	R6.8.19	
水温		26.4	26.4	27.1	28.5	(℃)

4) 旧上水道 水質管理目標設定項目検査成績

水道水中での検出の可能性があるなど、水質管理上留意すべきとされている項目です。採水場所、地域特性(地質環境等)によっては目標範囲から外れやすい項目があります。

[表28]

	項目名	目標値	加治川原水	深井戸集合原水	大槻給水栓水	大野給水栓水
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下(暫定)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
5	トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	-	-	0.06未満	0.06未満
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	-	-	0.06未満	0.06未満
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下(暫定)	-	-	0.001未満	0.001未満
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下(暫定)	-	-	0.003	0.004
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	検出しない	検出しない	-	-
12	残留塩素	1 mg/L以下	-	-	0.25	0.30
13	遊離炭酸	20 mg/L以下	-	-	2.5	4.1
14	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	-	-	0.001未満	0.001未満
15	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	-	-	0.002未満	0.002未満
16	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L以下	-	-	0.4	0.8
17	臭気強度(TON)	3 以下	10	1.8	1.6	2.2
18	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	-	-	-2.4	-2.7
19	従属栄養細菌	1mLの検水で形成される集落数が2,000以下	1,300	10	0	0
20	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
21	有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)	PFOS及びPFOAの和として	-	-	0.000005未満	0.000005未満
採水年月日			R6.5.13 R6.8.19	R6.5.13 R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19

	項目名	目標値	佐々木給水栓水	藤塚浜給水栓	真野原外給水栓水
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	-	-	-
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下(暫定)	-	-	-
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.002
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	-	-	-
5	トルエン	0.4 mg/L以下	-	-	-
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	-	-	-
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	-	-	-
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	-	-	-
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下(暫定)	0.001	0.001	0.001
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下(暫定)	0.004	0.005	0.004
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	-	-	-
12	残留塩素	1 mg/L以下	-	-	-
13	遊離炭酸	20 mg/L以下	-	-	-
14	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	-	-	-
15	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	-	-	-
16	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L以下	-	-	-
17	臭気強度(TON)	3 以下	1.8	1.0	2.0
18	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	-	-	-
19	従属栄養細菌	1mLの検水で形成される集落数が2,000以下	0	0	0
20	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	-	-	-
21	有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)	PFOS及びPFOAの和として	-	-	-
採水年月日			R6.8.19	R6.8.19	R6.8.19

* 原水の採水日付について、農薬類は5月、その他の項目は8月に採水と検査を実施しています。

* 大槻給水栓水及び大野給水栓水において、腐食性が目標範囲外となっていますが、当該項目は主に水道施設の維持管理の観点から設定されているため、飲用には問題ありません。

5) 加治川表流水（水温、濁度、pH値、アルカリ度、導電率）

〔表29〕

項目	水温(℃)	濁度(度)	pH値	アルカリ度(mg/L)	導電率(μs/cm)
年間平均	11.5	3.5	6.93	11.1	55
年間最高	23.4 (9/10)	178.1 (9/20)	7.34 (10/26)	17.7 (9/9)	79 (2/27)
年間最低	0.9 (2/8)	0.0 (4/11)	6.40 (4/9)	5.5 (4/9)	23 (7/8)

6) 净水汚泥処理、汚泥量

〔表30〕

乾燥床汚泥投入月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	回平均
汚泥投入量(t)	1,514	0	600	699	0	508	346	173	330	0	0	0	4,170	241.0

7) 乾燥汚泥、搬出量

江口天日乾燥床

〔表31〕

工程／池(搬出月)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	合計量
搬出量(11月)(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	16.94	16.79	33.73
"(12月)(t)	62.68	0.00	14.55	0.00	7.69	7.55	92.47
有効利用量(t)	62.68	0.00	14.55	0.00	24.63	24.34	126.20

上内竹汚泥乾燥池

〔表32〕

工程／池(搬出月)	No. 1	No. 2	No. 3	合計量
搬出量(11月)(t)	0	93.46	15.52	108.98
"(t)	0	93.46	15.52	108.98

- ・令和6年度処分内容 有効利用 235.18t
- ・乾燥ケーキについては搬出前に有害金属等の分析を実施

(10) 検針・納入方法別件数

(単位：件) [表33]

令和6年度 月別	検針件数	料金調定件数		
		口座振替	納付	計
4	22,939	17,977	2,773	20,750
5	20,775	16,439	2,324	18,763
6	22,970	17,991	2,737	20,728
7	20,804	16,537	2,220	18,757
8	22,640	17,952	2,854	20,806
9	20,663	16,562	2,251	18,813
10	22,508	18,037	2,854	20,891
11	20,675	16,574	2,266	18,840
12	22,849	18,010	2,851	20,861
1	20,663	16,366	2,252	18,618
2	22,853	17,808	2,789	20,597
3	20,771	16,393	2,519	18,912
合計	261,110	206,646	30,690	237,336
令和5年度	261,758	207,019	30,161	237,180

(11) 量水器年度別設置件数

(単位：件) [表34]

口径 年度	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合計
令和2年度	38,451	3,078	802	311	145	32	17	42,836
令和3年度	38,811	3,098	798	311	145	33	17	43,213
令和4年度	39,039	3,126	809	311	150	33	17	43,485
令和5年度	39,200	3,151	803	307	148	33	17	43,659
令和6年度	39,062	3,170	796	306	146	33	17	43,530

(12) 水道料金等

1) 口径別料金表 (令和元年6月1日から適用)

[表35]

メーター口径	基本料金 (1か月につき)	水量料金 (1か月につき)		
13mm	3m ³ 890 円	4 ~ 10 m ³ (口径25mmに限り1~10m ³)	1 m ³ 当たり	88 円
20mm	3m ³ 1,660 円	11 ~ 30 m ³	1 m ³ 当たり	152 円
25mm	2,170 円	31 m ³ 以上	"	200 円
40mm	7,740 円	1 ~ 2,500 m ³ 2,501 m ³ 以上	1 m ³ 当たり	200 円
50mm	12,820 円		1 m ³ 当たり	176 円
75mm	29,620 円			
100mm	52,950 円			
公衆浴場用	設置メーターの口径に準ずる	1 m ³ 当たり		57 円
臨時用	設置メーターの口径に準ずる (ただし基本水量なし)	1 m ³ 当たり		240 円

料金は、基本料金と水量料金との合計額に100分の110を乗じて得た額とする。

この場合において、1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てるものとする。

2) 加入金 (水道新設又は改造の際納入)

[表36]

メーター口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm
金額	50,000円	90,000円	140,000円	430,000円	760,000円	2,100,000円	3,500,000円

新設の場合は、上記の額に100分の110を乗じて得た額とし、改造の場合は、増径に限り新口径と旧口径の差額に100分の110を乗じて得た額とする。

3) 給水装置設計審査手数料 (1件につき)

[表37]

メーター口径	件数	金額
口径25mm以下	1件	6,000 円
口径40・50mm	1件	12,000 円
口径75mm以上	1件	20,000 円

5 財政の概要

※平成29年度から市営簡易水道事業を統合

(1) 損益勘定(消費税を含まない金額)

(単位:千円) [表38]

年 度 項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 益 的 収 入	1 営業収益	1,623,314	1,892,234	1,872,476	1,857,476	1,827,942
	(1)給水収益	1,582,074	1,851,895	1,834,357	1,808,957	1,781,235
	(2)受託工事収益		3,075			
	(3)その他営業収益	41,240	37,264	38,119	48,519	46,707
	2 営業外収益	572,529	308,626	298,698	283,993	289,809
	(1)加入金	18,260	29,380	18,320	14,220	16,340
	(2)受取利息	229	117	98	98	53
	(3)他会計補助金	284,460	13,826	12,579	11,306	9,953
	(4)国庫補助金		1,000			
	(5)都道府県補助金			318		
	(6)賃貸料	188	184	176	395	188
	(7)長期前受金戻入	267,118	258,957	264,201	253,847	258,549
	(8)雑収益	2,274	5,162	3,006	4,127	4,726
支 出	3 特別利益	25,133	19,356	40,425	1,579	13,851
	(1)固定資産売却益					
	(2)過年度損益修正益	10,471	19,356	40,425	1,579	732
	(3)その他特別利益	14,662				13,119
	収入合計	2,220,976	2,220,216	2,211,599	2,143,048	2,131,602
	1 営業費用	1,865,345	1,863,165	1,880,493	1,890,341	1,929,977
	(1)原水及び浄水費	454,540	444,773	471,259	443,269	449,694
	(2)配水費	126,394	134,211	136,637	154,582	153,832
	(3)給水費	97,164	113,188	111,637	117,753	132,842
	(4)受託工事費		2,855			
	(5)業務費	62,307	76,487	78,000	76,855	78,090
	(6)総係費	97,193	91,188	94,728	105,119	111,017
	(7)減価償却費	976,205	970,259	957,166	963,191	948,114
	(8)資産減耗費	51,542	30,204	31,066	29,572	56,388
	(9)その他営業費用					
支 出	2 営業外費用	125,642	107,962	97,471	92,333	87,775
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	114,882	105,140	96,761	91,135	85,444
	(2)雑支出	10,760	2,822	710	1,198	2,331
	3 特別損失	14,490	1,044	40,102	1,656	12,109
	(1)固定資産売却損					
	(2)過年度損益修正損	223	1,002	40,102	1,656	165
	(3)浄水汚泥処理費					
	(4)阿賀野市給水区域水道料金助成費	14,267				
	(5)その他特別損失		42			11,944
	支出合計	2,005,477	1,972,171	2,018,066	1,984,330	2,029,861
	収支差引(△欠損)利益	215,499	248,045	193,533	158,718	101,741
	未処分利益 剰余金 変動額	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
	剰余金処分	315,499	348,045	293,533	258,718	201,741
	累積(△欠損)利益					

(2) 資本勘定(消費税を含んだ金額)

(単位:千円) [表39]

項目	年度					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
資本的収入	1 企業債	247,200	309,800	412,300	249,300	332,800
	2 他会計出資金	60,240	127,420	81,780	72,789	94,181
	3 工事負担金	82,428	63,780	31,280	21,682	18,638
	4 固定資産売却代金					
	5 国庫支出金	98,056	153,869	188,308	112,489	127,538
収入合計	487,924	654,869	713,668	456,260	573,157	
資本的支出	1 建設改良費	981,908	1,037,904	1,104,143	621,154	875,014
	(1)事務費	25,942	26,331	25,884	25,888	26,844
	(2)施設改良費	935,887	803,923	874,774	583,990	832,114
	(3)江口浄水場整備事業費	9,889	192,901	193,276		
	(4)営業設備費	10,190	14,749	10,209	11,276	16,056
	2 企業債償還金	554,691	564,588	569,777	555,941	529,468
	3 返還金					
支出合計	1,536,599	1,602,492	1,673,920	1,177,095	1,404,482	
收支不足額	1,048,675	947,623	960,252	720,835	831,325	
補填財源	1,048,675	947,623	960,252	720,835	831,325	
1 損益勘定留保資金	878,656	776,387	782,811	579,536	668,282	
2 減債積立金	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
3 建設改良積立金	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
4 その他	70,019	71,236	77,441	41,299	63,043	

(3) 費用構成表

(単位：千円・%) [表40]

項目	年 度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	給 料	122,317	6.06	126,454	6.37	131,652	6.49
	手 当	51,201	2.54	52,263	2.63	59,358	2.92
	退 職 給 付 費	13,496	0.67	20,792	1.05	16,720	0.82
	法 定 福 利 費	35,002	1.73	34,701	1.75	36,095	1.78
	計	222,016	11.00	234,210	11.80	243,825	12.01
支 払 利 息	企 業 債 利 息	96,761	4.79	91,135	4.59	85,444	4.21
	そ の 他 借 入 金 利 息		0.00		0.00		0.00
	一 時 金 借 入 金 利 息		0.00		0.00		0.00
	計	96,761	4.79	91,135	4.59	85,444	4.21
減 償 償 却 費		957,166	47.43	963,191	48.54	948,114	46.71
施 設 管 理 費	動 力 ・ 薬 品 費	98,237	4.87	92,760	4.67	93,805	4.62
	そ の 他	473,040	23.44	470,764	23.72	480,138	23.65
	計	571,277	28.31	563,524	28.39	573,943	28.27
業 務 管 理 費	集 金 ・ 検 針 費 (※)	21,364	1.06	21,364	1.08	21,364	1.05
	そ の 他	75,271	3.73	76,054	3.83	83,828	4.13
	計	96,635	4.79	97,418	4.91	105,192	5.18
そ の 他 の 費 用		34,109	1.69	33,196	1.67	61,234	3.02
費 用 合 計		1,977,964	98.01	1,982,674	99.92	2,017,752	99.40
材 料 売 却 原 価 ・ 不 用 品 売 却 原 価			0.00		0.00		0.00
受 託 工 事 費			0.00		0.00		0.00
特 別 損 失	40,102	1.99	1,656	0.08	12,109	0.60	
支 出 合 計	2,018,066	100.00	1,984,330	100.00	2,029,861	100.00	

※平成28年度から水道料金等徴収業務委託を開始したため、委託料のうち集金・検針費を按分により計上

(4) 費用別原価

(単位：円・m³) [表41]

項目	年 度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		配水量	有収水量	配水量	有収水量	配水量	有収水量
職 員 給 与 費	18.60	21.88	19.87	23.47	20.97	24.85	
支 払 利 息	8.11	9.54	7.73	9.13	7.35	8.71	
減 儲 償 却 費	80.21	94.35	81.70	96.53	81.53	96.63	
施 設 管 理 費	47.87	56.31	47.80	56.47	49.36	58.49	
業 務 管 理 費	8.10	9.53	8.26	9.76	9.05	10.72	
そ の 他 の 費 用	2.86	3.36	2.82	3.33	5.27	6.24	
合 計	165.75	194.97	168.18	198.69	173.53	205.64	
年 間 総 配 水 量		11,933,224		11,789,602		11,628,498	
年 間 総 有 収 水 量		10,144,808		9,978,362		9,812,178	
給 水 原 価		168.93		173.26		179.29	
供 給 単 価		180.82		181.29		181.53	

(5) 貸借対照表(消費税を含まない金額)

(単位:千円) [表42]

年 度 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 固定資産	19,994,142	19,972,305	19,998,073	19,596,452	19,397,504
(1) 有形固定資産	19,929,441	19,907,604	19,933,372	19,531,751	19,332,803
ア 土地	249,204	249,204	249,204	249,204	249,204
イ 建物	1,534,449	1,547,106	1,547,710	1,547,712	1,547,711
減価償却累計額(△)	759,883	788,009	820,375	846,719	876,728
ウ 構築物	30,693,652	31,422,280	32,428,309	32,698,085	32,991,418
減価償却累計額(△)	13,967,154	14,614,328	15,264,791	15,941,125	16,631,360
エ 機械及び装置	5,100,020	5,125,376	5,127,972	5,129,694	5,216,066
減価償却累計額(△)	3,139,302	3,308,495	3,496,266	3,634,241	3,716,142
オ 車両運搬具	21,036	21,050	21,049	21,588	21,747
減価償却累計額(△)	19,907	18,800	19,084	18,426	16,543
カ 工具器具及び備品	48,461	48,482	48,678	48,678	49,650
減価償却累計額(△)	39,802	40,366	40,845	41,816	42,523
キ 建設仮勘定	208,667	264,104	151,811	319,117	540,303
(2) 無形固定資産	542	542	542	542	542
ア 電話加入権	542	542	542	542	542
イ ソフトウェア					
(3) 投資その他の資産	64,159	64,159	64,159	64,159	64,159
ア 出資金	64,159	64,159	64,159	64,159	64,159
2 流動資産	1,501,862	1,716,074	1,605,326	1,749,564	2,098,367
(1) 現金預金	1,386,529	1,528,302	1,511,819	1,537,030	1,989,737
(2) 未収金	95,907	154,262	90,249	210,278	107,887
貸倒引当金(△)	2,040	2,045	2,025	1,532	1,762
(3) 貯蔵品	5,866	2,855	3,283	1,788	505
(4) 前払金	13,600	30,700			
(5) その他流動資産	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
資産合計	21,496,004	21,688,379	21,603,399	21,346,016	21,495,871

年 度 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
3 固定負債	7,147,624	6,900,033	6,766,705	6,475,051	6,261,068
(1) 企業債	6,943,067	6,683,090	6,539,449	6,259,281	6,056,328
(2) 引当金	204,557	216,943	227,256	215,770	204,740
ア 退職給付引当金	204,557	216,943	227,256	215,770	204,740
イ 修繕引当金					
4 流動負債	1,000,876	1,094,548	924,749	836,412	1,123,008
(1) 一時借入金					
(2) 企業債	564,588	569,777	555,941	529,468	535,753
(3) 未払金	255,944	426,054	269,853	232,914	444,800
(4) 引当金	35,473	15,494	15,755	33,209	40,652
ア 退職給付引当金	20,276	633		16,743	23,617
イ 賞与引当金	15,197	14,861	15,755	16,466	17,035
ウ 修繕引当金					
(5) その他流動負債	144,871	83,223	83,200	40,821	101,803
5 繰延収益	5,824,406	5,795,234	5,738,068	5,629,169	5,510,490
(1) 長期前受金	9,383,861	9,597,106	9,778,182	9,918,500	10,042,817
収益化累計額(△)	3,559,455	3,801,872	4,040,114	4,289,331	4,532,327
負債合計	13,972,906	13,789,815	13,429,522	12,940,632	12,894,566
6 資本金	6,601,222	6,828,642	7,010,422	7,183,211	7,377,392
7 剰余金	921,876	1,069,922	1,163,455	1,222,173	1,223,913
(1) 資本剰余金	70,768	70,768	70,768	70,768	70,767
ア 国庫支出金	1,495	1,495	1,495	1,495	1,495
イ 県支出金	4,876	4,876	4,876	4,876	4,876
ウ 工事負担金	238	238	238	238	237
エ 工事補償金					
オ 受贈財産評価額					
カ 他会計補助金	64,159	64,159	64,159	64,159	64,159
(2) 利益剰余金	851,108	999,154	1,092,687	1,151,405	1,153,146
ア 減債積立金	220,000	230,000	250,000	250,000	250,000
イ 建設改良積立金	315,609	421,109	549,154	642,687	701,405
ウ 当年度未処分利益剰余金	315,499	348,045	293,533	258,718	201,741
資本合計	7,523,098	7,898,564	8,173,877	8,405,384	8,601,305
負債資本合計	21,496,004	21,688,379	21,603,399	21,346,016	21,495,871

6 経営分析

[表43]

項目	計算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収益性	(1) 総収支比率 (%) $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	112.6	109.6	108.0	105.0
	(2) 営業収支比率 (%) $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$	101.6	99.6	98.3	94.7
	(3) 総資本利益率 (%) $\frac{\text{経常利益}-\text{経常損失}}{(\text{期首負債資本合計}+\text{期末負債資本合計})/2} \times 100$	1.1	0.9	0.7	0.5
	(4) 職員給与比率 (%) $\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益}+\text{営業外収益}} \times 100$	10.0	10.2	10.9	11.5
健全性	(5) 流動比率 (%) $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	156.8	173.6	209.2	186.9
	(6) 固定比率 (%) $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{繰延収益}} \times 100$	145.9	143.8	139.6	137.5
	(7) 自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{繰延収益}}{\text{負債}+\text{資本}} \times 100$	63.1	64.4	65.7	65.6
生産性	(8) 職員 1人当たり給水人口 (人) $\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}} \times 100$	2,362	2,398	2,366	2,220
	(9) 職員 1人当たり有収水量 (m³) $\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}} \times 100$	269,874	274,184	269,685	251,594
	(10) 職員 1人当たり営業収益 (千円) $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}} \times 100$	49,715	50,607	50,202	46,870
効率性	(11) 施設利用率 (%) $\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	52.6	53.0	52.2	51.6
	(12) 負荷率 (%) $\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	86.8	68.7	87.6	90.5
	(13) 最大稼働率 (%) $\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	60.6	77.1	59.5	57.0
	(14) 有収率 (%) $\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	86.6	85.0	84.6	84.4
	(15) 配水管使用効率 (m³/m) $\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	14.4	14.5	14.3	14.1
その他	(16) 営業収益対経常利益率 (%) $\frac{\text{経常損益}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$	12.2	10.3	8.5	5.5
	(17) 事業収益对企业債残高比率 (%) $\frac{\text{企業債現在高}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}+\text{他会計補助金}} \times 100$	381.1	376.4	363.3	358.7
	(18) 基幹管路耐震適合率 (%) $\frac{\text{耐震適合した基幹管路延長}}{\text{基幹管路総延長}} \times 100$	36.7	36.7	36.7	36.7
	(19) 管路更新率 (%) $\frac{\text{更新した管路延長}}{\text{管路総延長}} \times 100$	0.54	0.58	0.16	0.10

※令和2年度から職員に会計年度任用職員を含む。

7 機構及び職員数

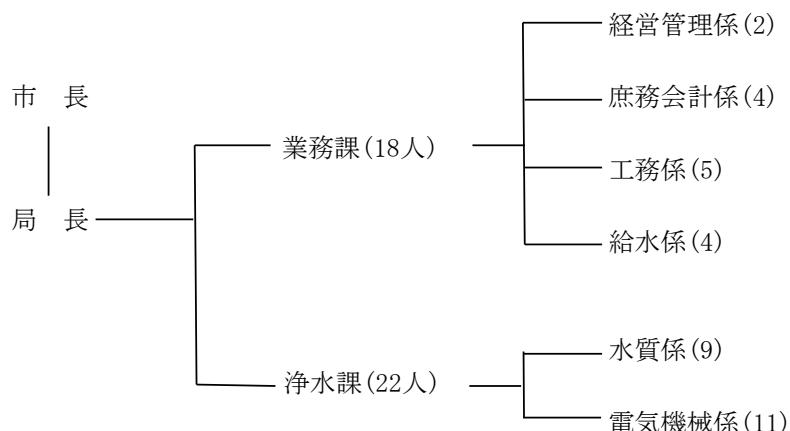
(1) 事業所の所在

水道局 新発田市下内竹747番地

T E L 0254(20)0141 代表

F A X 0254(26)3711

(2) 機構 (令和7年3月31日現在)



(3) 職員数

令和7年3月31日現在(人) [表44]

職名 課名	局長	課長	参事	課長補佐	副参事	係長	主任	主事	技師	小計	会計年度 任用職員	計
局長	1									1		1
業務課		1	1	1		4	8		3 (1)	18 (1)	0	18 (1)
浄水課		1		1		2	6		1 (0)	11 (0)	11	22 (0)
計	1	2	1	2	0	6	14	0	4 (1)	30 (1)	11	41 (1)

()内は、うち再任用職員数

8 その他水道

(1) 旧市営簡易水道

1) 施設の基本計画

[表45]

施 設 名		中々山地区	滝谷新田地区	上赤谷地区	板山地区	山内地区
給 水 開 始 年 月 日		昭和45年4月1日	昭和53年4月1日	昭和63年4月1日	平成12年4月1日	平成21年4月1日
創 設 年 月 日		昭和44年6月18日	昭和52年4月9日	昭和61年4月3日	平成7年3月31日	平成17年3月28日
変 更 認 可 年 月 日		平成29年1月20日	平成19年3月30日	平成18年3月27日	平成20年3月31日	
計 画 給 水 人 口 (人)		390	212	330	1,240	310
1 日 最 大 給 水 量 (m ³)		60	80	133	924.8	93
水 源		表流水	表流水	表流水	地下水	地下水
給 水 方 法		自然流下 (一部ポンプ圧送)	ポンプ圧送	自然流下	ポンプ圧送	ポンプ圧送
配 水 管 延 長 (m)		2,047 (内H21更新1,063)	2,006	4,954	27,248	2,217
配 水 池 容 量 (m ³)		36	54	50.58×2池	110.7×2池・60×2池・71.9×2池・56.7×2池・59.8×2池	56×2池
創 設 時 建 設 費 (千 円)		11,168	54,496	195,729	1,126,192	329,046
建 設 資 金 内 訳	市 債	6,000	34,200	95,000	0	186,200
	国 県 補 助 金	2,688	17,137	60,995	788,334	102,788
	そ の 他	2,480	3,159	39,734	337,858	40,058
区 域 施 設 拡 改 良 事 業 費	年 度	H21～H23	H18～H19	H17～H18	H19～H23	
	内 容	配水管入替 配水施設改良	色度及び濁度を処理する装置	色度除去装置	小戸・上車野 (区域拡張)	
	総 事 業 費 (千 円)	72,513	87,948	96,960	744,260	
	市 債	35,500	63,700	65,600	456,100	
	国 県 補 助 金	8,730	18,553	23,006	225,852	
	そ の 他	28,283	5,695	8,354	62,308	
	年 度	H27～H30	H28～R1			
	内 容	導・配水管入替 浄・配水施設改良	導・配水管入替 浄・配水施設改良			
	総 事 業 費 (千 円)	137,959,200	143,590,600			
	市 債	71,680,000	27,120,000			
	国 県 補 助 金	25,299,000	39,373,000			
	そ の 他	40,980,200	77,097,600			
	年 度			H28		
	内 容	遠隔監視制御装置設置(中々山・滝谷新田・上赤谷・板山・山内地区、水道局庁舎)				
	総 事 業 費 (千 円)			54,475,200		
	市 債			41,100,000		
	国 県 補 助 金			13,358,000		
	そ の 他			17,200		

2) 業務の推移

中々山地区

[表46]

区 分 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給 水 世 帯 数 (戸)	42	41	38	36	35
給 水 人 口 (人)	85	80	74	68	66
年 間 配 水 量 (m ³)	10,745	6,650	7,313	7,775	6,696
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	29	18	20	21	18
1日一人平均配水量 (ℓ)	346	228	271	312	272
年 間 有 収 水 量 (m ³)	6,183	6,167	5,841	6,092	5,362
有 収 率 (%)	57.5	92.7	79.9	78.4	80.1

滝谷新田地区

[表47]

区 分 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給 水 世 帯 数 (戸)	55	56	49	45	43
給 水 人 口 (人)	122	114	98	90	81
年 間 配 水 量 (m ³)	13,450	12,557	11,741	11,068	9,641
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	37	34	32	30	26
1日一人平均配水量 (ℓ)	302	302	328	313	313
年 間 有 収 水 量 (m ³)	10,980	10,980	10,014	9,403	7,878
有 収 率 (%)	81.6	87.4	85.3	85.0	81.7

上赤谷地区

[表48]

区 分 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給 水 世 帯 数 (戸)	98	92	93	87	81
給 水 人 口 (人)	192	182	183	174	160
年 間 配 水 量 (m ³)	27,191	29,035	31,646	33,431	28,648
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	74	80	87	92	78
1日一人平均配水量 (ℓ)	388	437	474	525	467
年 間 有 収 水 量 (m ³)	19,426	19,432	16,687	16,140	14,962
有 収 率 (%)	71.4	66.9	52.7	48.3	52.2

板山地区

〔表49〕

区 分 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給 水 世 帯 数 (戸)	303	302	300	304	297
給 水 人 口 (人)	994	978	948	920	887
年 間 配 水 量 (m ³)	111,016	117,865	127,241	132,972	132,599
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	304	323	349	363	363
1日一人平均配水量 (℥)	306	330	368	395	410
年 間 有 収 水 量 (m ³)	108,655	108,740	126,571	135,039	128,052
有 収 率 (%)	97.9	92.3	99.5	101.6	96.6

山内地区

〔表50〕

区 分 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給 水 世 帯 数 (戶)	70	65	63	63	63
給 水 人 口 (人)	167	156	147	147	132
年 間 配 水 量 (m ³)	12,418	11,386	11,228	10,461	9,904
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	34	31	31	29	27
1日一人平均配水量 (℥)	204	200	209	194	190
年 間 有 収 水 量 (m ³)	11,669	11,698	10,679	10,787	9,712
有 収 率 (%)	94.0	102.7	95.1	103.1	98.1

5地区合計

〔表51〕

区 分 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給 水 世 帯 数 (戶)	568	556	543	535	519
給 水 人 口 (人)	1,560	1,510	1,450	1,399	1,326
年 間 配 水 量 (m ³)	174,820	177,493	189,169	195,707	187,488
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	479	486	517	536	514
1日一人平均配水量 (℥)	307	322	356	383	382
年 間 有 収 水 量 (m ³)	156,913	157,017	169,792	177,461	165,966
有 収 率 (%)	89.8	88.5	89.8	90.7	88.5

3) 財政の概要

(単位:千円) [表52]

区 分	年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 事業収入	-	-	-	-	-	-
2 国庫支出金	-	-	-	-	-	-
3 繰入金	-	-	-	-	-	-
4 諸収入	-	-	-	-	-	-
5 市債	-	-	-	-	-	-
6 繰越金	-	-	-	-	-	-
歳入合計	-	-	-	-	-	-
1 事業費	-	-	-	-	-	-
通常事業費分	-	-	-	-	-	-
整備・改良事業分	-	-	-	-	-	-
2 公債費等	-	-	-	-	-	-
歳出合計	-	-	-	-	-	-
繰越金	-	-	-	-	-	-

※平成29年度から上水道事業へ統合

(2) 小規模・専用水道

1) 小規模水道

該当なし

2) 専用水道

該当なし

(3) 水質検査成績表

1) 旧市営簡易水道 基準項目検査成績(原水)

[表53]

検査項目＼検体名		中々山原水	滝谷新田原水	上赤谷原水	水質基準
水道法に基づく水質基準	病原生物	1 一般細菌	2900	600	1100 1mL中100個以下
		2 大腸菌	検出する	検出する	検出されないこと
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.3	0.2	10mg/L以下
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
	一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
		15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
		16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	消毒副生成物	21 塩素酸	-	-	0.6mg/L以下
		22 クロロ酢酸	-	-	0.02mg/L以下
		23 クロロホルム	-	-	0.06mg/L以下
		24 ジクロロ酢酸	-	-	0.03mg/L以下
		25 ジブロモクロロメタン	-	-	0.1mg/L以下
		26 臭素酸	-	-	0.01mg/L以下
		27 総トリハロメタン	-	-	0.1mg/L以下
		28 トリクロロ酢酸	-	-	0.03mg/L以下
		29 プロモジクロロメタン	-	-	0.03mg/L以下
		30 プロモホルム	-	-	0.09mg/L以下
		31 ホルムアルデヒド	-	-	0.08mg/L以下
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
		33 アルミニウム及びその化合物	0.19	0.21	0.2mg/L以下
		34 鉄及びその化合物	0.25	0.20	0.3mg/L以下
		35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	味覚	36 ナトリウム及びその化合物	5.7	3.3	4.6 200mg/L以下
	着色	37 マンガン及びその化合物	0.015	0.01	0.005未満 0.05mg/L以下
	味覚	38 塩化物イオン	5.2	3.9	5.3 200mg/L以下
		39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	14	7	4 300mg/L以下
		40 蒸発残留物	59	41	50 500mg/L以下
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満 0.2mg/L以下
	カビ臭	42 ジエオスミン	0.000001未満	0.000001	0.000001未満 0.00001mg/L以下
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満 0.00001mg/L以下
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満 0.02mg/L以下
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満 0.005mg/L以下
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.1	1.8	1.6 3mg/L以下
	基本的性状	47 pH	6.2	6.7	5.8以上8.6以下
		48 味	-	-	異常でないこと
		49 臭気	土臭	生ぐさ臭	異常でないこと
		50 色度	5	10	7 5度以下
		51 濁度	4.0	3.7	1.6 2度以下
		残留塩素	-	-	遊離型0.1mg/L以上
		水温	18.7	17.4	16.7 (℃)
検査実施年月日		R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	

〔表54〕

検査項目＼検体名		板山原水-1	板山原水-2	山内原水-1	山内原水-2	水質基準
病原生物	1 一般細菌	0	0	0	0	1mL中100個以下
	2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
	4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
	5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001	0.01mg/L以下
	7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1	0.8	1	0.8	10mg/L以下
	12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
	13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
水道法に基づく水質基準	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
	15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	21 塩素酸	-	-	-	-	0.6mg/L以下
	22 クロロ酢酸	-	-	-	-	0.02mg/L以下
	23 クロロホルム	-	-	-	-	0.06mg/L以下
消毒副生成物	24 ジクロロ酢酸	-	-	-	-	0.03mg/L以下
	25 ジブロモクロロメタン	-	-	-	-	0.1mg/L以下
	26 臭素酸	-	-	-	-	0.01mg/L以下
	27 総トリハロメタン	-	-	-	-	0.1mg/L以下
	28 トリクロロ酢酸	-	-	-	-	0.03mg/L以下
	29 プロモジクロロメタン	-	-	-	-	0.03mg/L以下
	30 プロモホルム	-	-	-	-	0.09mg/L以下
	31 ホルムアルデヒド	-	-	-	-	0.08mg/L以下
	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
項目	34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.04	0.02	1.0mg/L以下
	36 ナトリウム及びその化合物	5.6	5.4	6.8	19	200mg/L以下
	37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	38 塩化物イオン	6.1	4.9	7.3	11	200mg/L以下
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	22	22	19	22	300mg/L以下
	40 蒸発残留物	64	55	66	110	500mg/L以下
	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	42 ジエオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
臭気	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下
	47 pH	5.9	5.8	5.9	6	5.8以上8.6以下
	48 味	-	-	-	-	異常でないこと
基本的性状	49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
	50 色度	1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下
	51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
	52 残留塩素	-	-	-	-	遊離型0.1mg/L以上
検査実施年月日		R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	(℃)

〔表55〕

検査項目		検体名	小戸原水-1	水質基準
水道法に基づく水質基準	病原生物	1 一般細菌	0	1mL中100個以下
		2 大腸菌	検出しない	検出されないこと
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.003mg/L以下
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.0005mg/L以下
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.01mg/L以下
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.01mg/L以下
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.01mg/L以下
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.02mg/L以下
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.04mg/L以下
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.01mg/L以下
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	10mg/L以下
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.8mg/L以下
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	1.0mg/L以下
一般有機物質		14 四塩化炭素	0.0002未満	0.002mg/L以下
		15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.05mg/L以下
		16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.04mg/L以下
		17 ジクロロメタン	0.002未満	0.02mg/L以下
		18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.01mg/L以下
		19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.01mg/L以下
		20 ベンゼン	0.001未満	0.01mg/L以下
		21 塩素酸	-	0.6mg/L以下
		22 クロロ酢酸	-	0.02mg/L以下
		23 クロロホルム	-	0.06mg/L以下
消毒副生成物		24 ジクロロ酢酸	-	0.03mg/L以下
		25 ジプロモクロロメタン	-	0.1mg/L以下
		26 臭素酸	-	0.01mg/L以下
		27 総トリハロメタン	-	0.1mg/L以下
		28 トリクロロ酢酸	-	0.03mg/L以下
		29 プロモジクロロメタン	-	0.03mg/L以下
		30 プロモホルム	-	0.09mg/L以下
		31 ホルムアルデヒド	-	0.08mg/L以下
		32 亜鉛及びその化合物	0.2	1.0mg/L以下
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.2mg/L以下
項目着色		34 鉄及びその化合物	0.05	0.3mg/L以下
		35 銅及びその化合物	0.02	1.0mg/L以下
		36 ナトリウム及びその化合物	5.7	200mg/L以下
		37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.05mg/L以下
		38 塩化物イオン	7.2	200mg/L以下
		39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	24	300mg/L以下
		40 蒸発残留物	70	500mg/L以下
		41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.2mg/L以下
		42 ジエオスミン	0.000001未満	0.00001mg/L以下
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.00001mg/L以下
項目味覚		44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.02mg/L以下
		45 フェノール類	0.0005未満	0.005mg/L以下
		46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満	3mg/L以下
		47 pH	5.8	5.8以上8.6以下
		48 味	-	異常でないこと
		49 臭気	異常臭気なし	異常でないこと
		50 色度	1未満	5度以下
		51 濁度	0.1未満	2度以下
		52 残留塩素	-	遊離型0.1mg/L以上
		53 水温	22.4	(°C)
検査実施年月日		R6.7.17		

2) 旧市営簡易水道 基準項目検査成績(末端水)

〔表56〕

検査項目 \ 検体名		中々山給水栓水	滝谷新田給水栓水	上赤谷給水栓水	水質基準
水道法に基づく水質基準	病原生物	1 一般細菌	0	0	1mL中100個以下
	2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
	4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
	5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.4	0.3	0.2	10mg/L以下
	12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
	13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
	15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
項目別	消毒副生成物	21 塩素酸	0.33	0.29	0.56
	22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	23 クロロホルム	0.023	0.019	0.006	0.06mg/L以下
	24 ジクロロ酢酸	0.006	0.008	0.004	0.03mg/L以下
	25 ジブロモクロロメタン	0.001	0.001未満	0.003	0.1mg/L以下
	26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	27 総トリハロメタン	0.031	0.024	0.014	0.1mg/L以下
	28 トリクロロ酢酸	0.019	0.012	0.005	0.03mg/L以下
	29 ブロモジクロロメタン	0.007	0.005	0.005	0.03mg/L以下
	30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下
	31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下
项目的性状	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	味覚	36 ナトリウム及びその化合物	6.4	4.4	5.5
	着色	37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	味覚	38 塩化物イオン	6.1	4.8	6.8
	臭気	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	14	9	5
	発泡	40 蒸発残留物	58	32	42
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満
検査実施年月日	カビ臭	42 ジエオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001mg/L以下
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001mg/L以下
	臭気	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	味覚	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7	0.7	0.3未満
検査実施年月日	基本的性状	47 pH	7.2	7	6.6
	48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
	49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
	50 色度	1未満	1未満	1未満	5度以下
	51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
検査実施年月日		残留塩素	0.30	0.35	遊離型0.1mg/L以上
検査実施年月日		水温	23.9	22.2	(℃)
検査実施年月日		R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	

〔表57〕

検査項目＼検体名		板山給水栓水	山内給水栓水	小戸給水栓水	水質基準
病原生物	1 一般細菌	0	0	0	1mL中100個以下
	2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
	4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
	5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1	1.0	1	10mg/L以下
	12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
	13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
水道法に一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
	15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	21 塩素酸	0.13	0.12	0.24	0.6mg/L以下
	22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	23 クロロホルム	0.001	0.001未満	0.001未満	0.06mg/L以下
水质基づく消毒副生成物	24 ジクロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03mg/L以下
	25 ジブロモクロロメタン	0.003	0.001未満	0.003	0.1mg/L以下
	26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	27 総トリハロメタン	0.008	0.001未満	0.006	0.1mg/L以下
	28 トリクロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03mg/L以下
	29 ブロモジクロロメタン	0.002	0.001未満	0.002	0.03mg/L以下
	30 ブロモホルム	0.002	0.001未満	0.001	0.09mg/L以下
	31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下
	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
項目着色	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	36 ナトリウム及びその化合物	5.9	12	5.8	200mg/L以下
	37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	38 塩化物イオン	6.3	8.8	7.1	200mg/L以下
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	22	20	21	300mg/L以下
	40 蒸発残留物	66	79	62	500mg/L以下
	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	42 ジエオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下
	47 pH	7.6	7.0	7.5	5.8以上8.6以下
	48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
	49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
基本的性状	50 色度	1未満	1未満	1未満	5度以下
	51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
	残留塩素	0.40	0.35	0.40	遊離型0.1mg/L以上
	水温	24.4	22.7	23.7	(℃)
	検査実施年月日	R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	

3) 旧市営簡易水道 水質管理目標設定項目検査成績

水道水中での検出の可能性があるなど、水質管理上留意すべきとされている項目です。採水場所、地域特性(地質環境等)によっては目標範囲から外れやすい項目があります。

[表58]

	項目名	目標値	中々山原水	滝谷新田原水	上赤谷原水
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下 (暫定)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
5	トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	-	-	-
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	-	-	-
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下 (暫定)	-	-	-
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下 (暫定)	-	-	-
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	検出しない	検出しない	検出しない
12	残留塩素	1 mg/L以下	-	-	-
13	遊離炭酸	20 mg/L以下	-	-	-
14	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	-	-	-
15	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	-	-	-
16	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L以下	-	-	-
17	臭気強度(TON)	3 以下	75	8.0	7.8
18	腐食性(ラングリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	-	-	-
19	従属栄養細菌	1mLの検水で形成される集落数が2,000以下	1,600	600	560
20	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
21	有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)	PFOS及びPFOAの和として	-	-	-
採水年月日		R6.5.14 R6.8.20	R6.5.14 R6.8.20	R6.5.14 R6.8.20	R6.5.14 R6.8.20

	項目名	目標値	中々山給水栓水	滝谷新田給水栓水	上赤谷給水栓水
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下 (暫定)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
5	トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下 (暫定)	0.001	0.001	0.001未満
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下 (暫定)	0.003	0.004	0.002
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	-	-	-
12	残留塩素	1 mg/L以下	0.30	0.35	0.40
13	遊離炭酸	20 mg/L以下	1.8	1.8	2.5
14	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
15	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
16	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L以下	0.6	1.9	0.4
17	臭気強度(TON)	3 以下	2.6	2.6	2.4
18	腐食性(ラングリア指数)	-1程度以上とし、	-2.6	-3.1	-4.0
19	従属栄養細菌	1mLの検水で形成され	3	1	0
20	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
21	有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)	PFOS及びPFOAの和として	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満
採水年月日		R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17

※ 原水の採水日付について、農薬類は5月、その他の項目は8月に採水と検査を実施しています。

※ 腐食性が目標範囲外となっていますが、当該項目は主に水道施設の維持管理の観点から設定されているため、飲用には問題ありません。

水道水中での検出の可能性があるなど、水質管理上留意すべきとされている項目です。採水場所、地域特性(地質環境等)によっては目標範囲から外れやすい項目があります。

[表59]

	項目名	目標値	板山集合原水	山内集合原水	小戸原水-1
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下 (暫定)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
5	トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	-	-	-
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	-	-	-
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下 (暫定)	-	-	-
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下 (暫定)	-	-	-
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	検出しない	検出しない	検出しない
12	残留塩素	1 mg/L以下	-	-	-
13	遊離炭酸	20 mg/L以下	-	-	-
14	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	-	-	-
15	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	-	-	-
16	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L以下	-	-	-
17	臭気強度(TON)	3 以下	1.4	2.6	1.2
18	腐食性(ラングリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	-	-	-
19	従属栄養細菌	1mLの検水で形成される集落数が2,000以下	0	210	75
20	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
21	有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)	PFOS及びPFOAの和として	-	-	-
採水年月日		R6.5.14 R6.8.20	R6.5.14 R6.8.20	R6.5.14 R6.8.20	R6.5.14 R6.8.20

	項目名	目標値	板山給水栓水	山内給水栓水	小戸給水栓水
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下 (暫定)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
5	トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下 (暫定)	0.001未満	0.001未満	0.001未満
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下 (暫定)	0.002未満	0.002未満	0.002未満
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	-	-	-
12	残留塩素	1 mg/L以下	0.40	0.35	0.40
13	遊離炭酸	20 mg/L以下	1.6	3.2	1.8
14	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
15	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
16	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L以下	0.2未満	0.2未満	0.2未満
17	臭気強度(TON)	3 以下	1.0	3.0	2.6
18	腐食性(ラングリア指数)	-1程度以上とし、	-1.8	-2.5	-2.0
19	従属栄養細菌	1mLの検水で形成され	0	1	0
20	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
21	有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)	PFOS及びPFOAの和として	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満
採水年月日		R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17	R6.7.17

※ 原水の採水日付について、農薬類は5月、その他の項目は8月に採水と検査を実施しています。

※ 腐食性が目標範囲外となっていますが、当該項目は主に水道施設の維持管理の観点から設定されているため、飲用には問題ありません。

9 新潟東港地域水道用水供給企業団

(1) 目的

昭和 44 年 11 月開港した新潟東港を中心とした、臨海工業地帯とその周辺地域において大幅な人口の増加と生活用水の需要増が予想された。

しかし、この地域の生活用水の現状は厳しく、市町村単独で需要増に対応する水源を確保することは、不可能に近い状態であった。

このため、水資源の有効利用と経済性から、新潟市、新発田市、豊栄市、紫雲寺町、聖籠町の 3 市 2 町による「新潟東港地域水道用水供給企業団」を昭和 48 年 7 月 25 日設立した。また、昭和 58 年 4 月に構成団体に入加入した新潟東港臨海水道企業団が平成 21 年 11 月に解散し、その事業を明和工業株式会社が引き継いでいる。令和 3 年 9 月に水利権を 84,800m³/日から 82,100 m³/日に更新し、関係団体へ生活用水の安定確保をしている。

この水源は、国営阿賀野川用水農業用水利事業の灌漑面積の減少によって生じた阿賀野川表流水を転用、県営工業用水事業と共同で新潟市北区の東港浄水場まで導水し、ここで飲料水に処理の上、関係団体へ送水するものである。

(2) 事業の内容

水 源	一級河川阿賀野川表流水
水 利 権	82,100m ³ /日
供給開始	昭和 56 年 4 月 21 日一部供給(平成 2 年 1 月 25 日全面供給)
工事期間	昭和 48 年～平成 7 年度
事 業 費	約 120 億円

構成団体への供給量

[表 60]

区分	構成団体名	新 発 田 市	新 鵜 市 (北 区)	聖 篠 町	明 和 工 業 (株)	合計
企 業 団 供 給 量 (m ³ /日)		20,450	38,000	7,000	10,000	75,450
企 業 団 供 給 量 の 割 合 (%)		27.10	50.37	9.28	13.25	100
令 和 6 年 度 年 間 供 給 量 (m ³)		3,916,777	8,059,882	1,590,302	654,911	14,221,872

(3) 施設の概要

1) 取水施設(農業用水、工業用水、上水道用水、共用施設)

[表 61]

施 設	数 量	所 在 地
阿賀野川頭首工	1 式	阿賀野市小松
右岸幹線用水路	17,293m	阿賀野市小松から阿賀野市沢口

2) 導水施設(工業用水、上水道用水、共同施設)

〔表 62〕

施 設	数 量	所 在 地
導 水 ポンプ 場	(沈砂池、ポンプ場)1か所	阿賀野市沢口
導 水 管	SP ϕ 1,800mm × 16,782m	阿賀野市沢口～浄水場
導水ポンプ施設	165kW × 3台(20万m ³ /日)	阿賀野市沢口

3) 東港浄水場(企業団専用施設)

新潟市北区笹山地内、浄水場面積 41,438 m² 〔表 63〕

施 設	数 量	内 容
浄水施設	施設能力 75,450m ³ /日	沈殿池4池、急速ろ過池16池、浄水池2池 管理本館1棟、排水処理設備1式、薬品注入設備1式
送水施設	施設能力 75,450m ³ /日	送水ポンプ室1棟、送水ポンプ1式、電気設備1式 計装設備1式
送水管 (ϕ 600mm～ ϕ 200mm)	26,876m	調整池(構成団体及び受水団体受水地点)各1池

(4) 創設事業費(昭和 48 年度開始～平成 7 年度完了)

(単位:千円) 〔表 64〕

工 种	建設事業費
1 取 水 施 設 費	486,120
2 導 水 施 設 費	2,425,558
3 浄 水 施 設 費	4,052,685
4 送 水 施 設 費	335,370
5 調 整 池 費	1,289,429
6 送 水 管 布 設 費	1,712,008
7 用 地 費 及 び 補 償 費	372,319
8 調 査 費	148,883
9 事 務 費	547,341
10 水 質 檢 査 機 器	48,864
11 建 設 利 息	583,796
合 計	12,002,373
財 源	
1 国 庫 補 助 金	3,230,550
2 企 業 債	7,809,300
3 出 資 金	891,178
4 自 己 資 金	71,345

(5) 新潟東港地域水道用水供給企業団水質検査成績表

原水及び末端水基準項目他検査成績

[表65]

検査項目＼検体名	着分水井(原水)	小舟渡調整池	真野原調整池	紫雲寺調整池	水質基準
水道法による基準	病原生物1 一般細菌	4,800	0	0	1mL中100個以下
	2 大腸菌(MPN/100ml)	検出する	検出しない	検出しない	検出されないこと
	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
	4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
	5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	7 ヒ素及びその化合物	0.001	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.2	0.18	0.18	10mg/L以下
	12 フッ素及びその化合物	0.08	0.08	0.08	0.8mg/L以下
	13 ホウ素及びその化合物	0.03	0.03	0.03	1.0mg/L以下
水質基準	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
	15 1,4-ジオキサン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.04mg/L以下
	17 ジクロロメタン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.02mg/L以下
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	21 塩素酸	—	0.14	0.14	0.6mg/L以下
	22 クロロ酢酸	—	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	23 クロロホルム	—	0.016	0.015	0.06mg/L以下
項目	24 ジクロロ酢酸	—	0.008	0.008	0.03mg/L以下
	25 ジブロモクロロメタン	—	0.005	0.005	0.006
	26 臭素酸	—	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	27 総トリハロメタン	—	0.033	0.031	0.1mg/L以下
	28 トリクロロ酢酸	—	0.006	0.006	0.03mg/L以下
	29 ブロモジクロロメタン	—	0.012	0.011	0.03mg/L以下
	30 ブロモホルム	—	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下
	31 ホルムアルデヒド	—	0.005未満	0.005未満	0.08mg/L以下
	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	33 アルミニウム及びその化合物	0.04	0.04	0.04	0.2mg/L以下
その他	34 鉄及びその化合物	0.13	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	36 ナトリウム及びその化合物	6.9	9.0	8.7	200mg/L以下
	37 マンガン及びその化合物	0.023	0.001未満	0.001未満	0.05mg/L以下
	38 塩化物イオン	6.5	9.8	9.7	200mg/L以下
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	22	23	22	300mg/L以下
	40 蒸発残留物	65	67	66	500mg/L以下
	41 隣イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	42 ジエオスミン	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001mg/L以下
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001mg/L以下
項目	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
	46 有機物等(全有機炭素(TOC)の量)	1.2	0.6	0.6	3mg/L以下
	47 pH値	7.3	7.5	7.5	5.8以上8.6以下
	48 味	—	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
項目	49 臭気	植物性臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
	50 色度	5	1未満	1未満	5度以下
	51 濁度	2.5	0.1未満	0.1未満	2度以下
	大腸菌(E.coli)	5.2	0	0	クリプトスピリジウム指標菌
	嫌気性芽胞菌	—	—	—	クリプトスピリジウム指標菌
その他	残留塩素	—	0.5	0.6	遊離型0.1mg/L以上
	臭化物イオン	0.05未満	—	—	
	水温	26.0	25.9	26.4	(℃)
	検査実施年月日	R6.8.21	R6.8.21	R6.8.21	

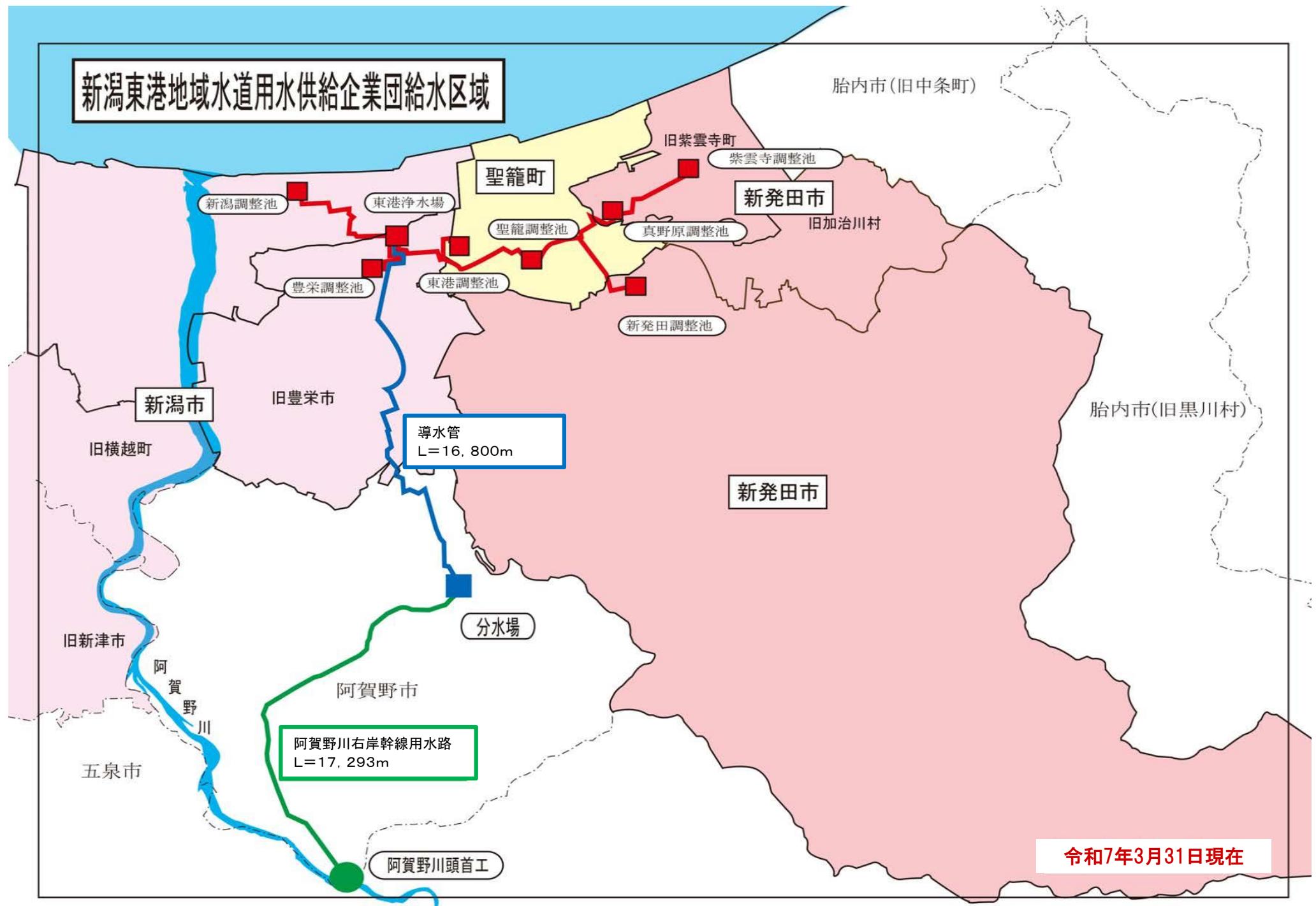
(6) 新潟東港地域水道用水供給企業団 水質管理目標設定項目検査成績

水道水中での検出の可能性があるなど、水質管理上留意すべきとされている項目です。採水場所、地域特性(地質環境等)によっては目標範囲から外れやすい項目があります。

〔表65-1〕

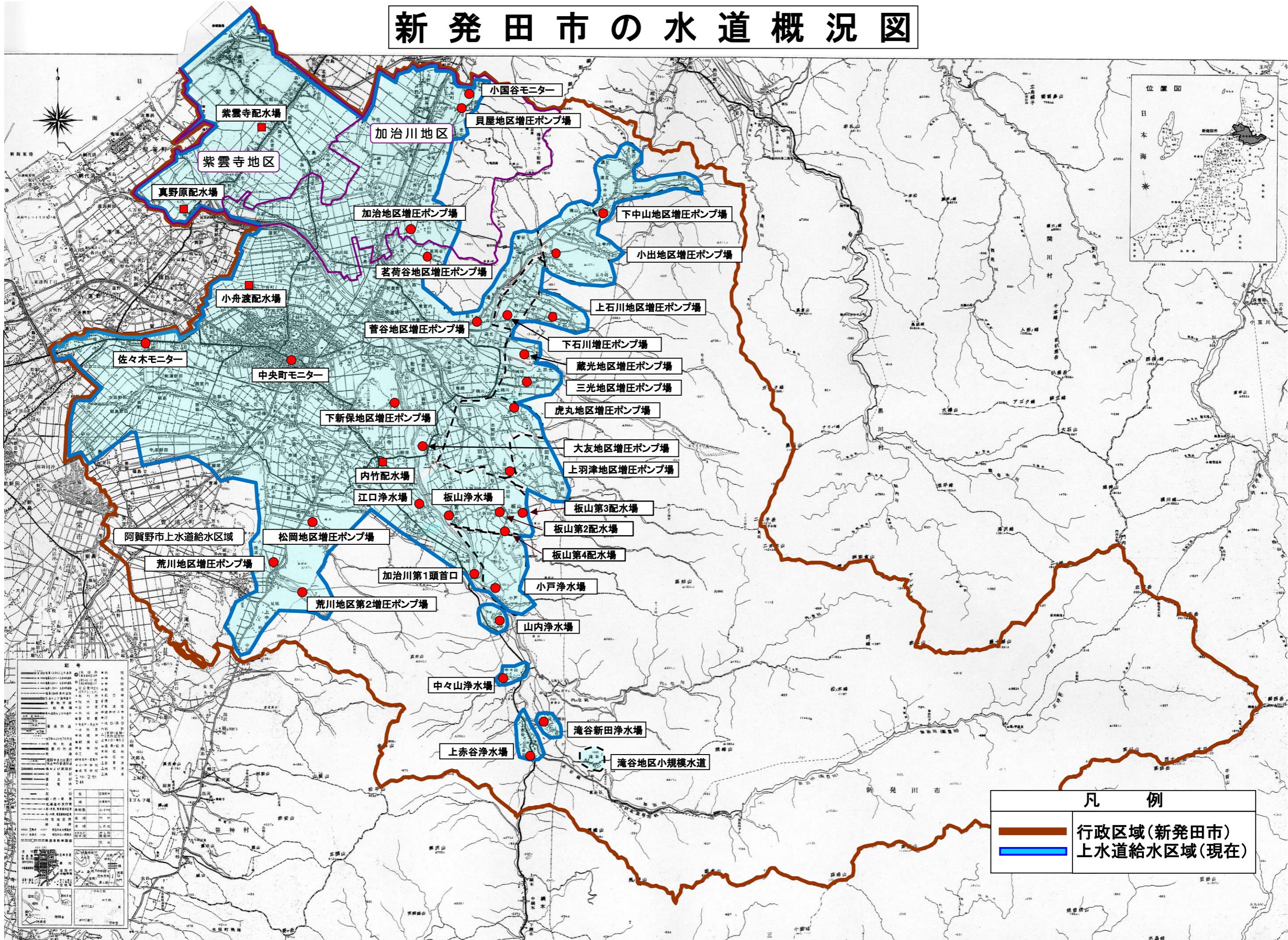
	項目名	目標値	着分水井(原水)	小舟渡調整池	真野原調整池	紫雲寺調整池
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下 (暫定)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
5	トルエン	0.4 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
7	亜塩素酸	0.6 mg/L以下	-	-	-	-
8	二酸化塩素	0.6 mg/L以下	-	-	-	-
9	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下 (暫定)	-	0.001	0.001未満	0.001
10	抱水クロラール	0.02 mg/L以下 (暫定)	-	0.004	0.004	0.005
11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	-	-	-	-
12	残留塩素	1 mg/L以下	-	0.5	0.6	0.4
13	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	10 mg/L以上 100 mg/L以下	22	23	22	23
14	マンガン及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.023	0.001未満	0.001未満	0.001未満
15	遊離炭酸	20 mg/L以下	-	-	-	-
16	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
17	メチル-t-ブチルエーテル	0.02 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
18	有機物等(Mn消費量)	3 mg/L以下	-	-	-	-
19	臭気強度(TON)	3 以下	-	-	-	-
20	蒸発残留物	30 mg/L以上 200 mg/L以下	65	67	66	66
21	濁度	1 以下	2.5	0.1未満	0.1未満	0.1未満
22	pH値	7.5 程度	7.3	7.5	7.5	7.5
23	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	-	-	-	-
24	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
25	アルミニウム及びその化合物	0.1 mg/L以下	0.04	0.04	0.04	0.04
26	有機フッ素化合物 (PFOS及びPFOA)	0.00005 mg/L以下 (暫定)	0.000002未満	-	-	0.000002未満
27	従属栄養細菌	1mLの検水で形成される集落が2,000以下 (暫定)	-	0	1	0
採水年月日			R6.8.21	R6.8.21	R6.8.21	R6.8.21

新潟東港地域水道用水供給企業団給水区域





新発田市の水道概況図



令和7年3月31日現在